

I-3 日本人の海外旅行

1 2024年の概況
2024年の日本人出国者数は
パンデミック以降徐々に回復基調

(1) 日本人出国者の動向(表I-3-1、図I-3-1)

法務省の「出入国管理統計」によると、日本人の海外出国者数は2019年には過去最高記録の20,081千人となり、2017年3月に閣議決定した「観光立国推進計画」において定められた「2020年までに日本人の海外旅行者数を2,000万人にする」という目標を達成した。

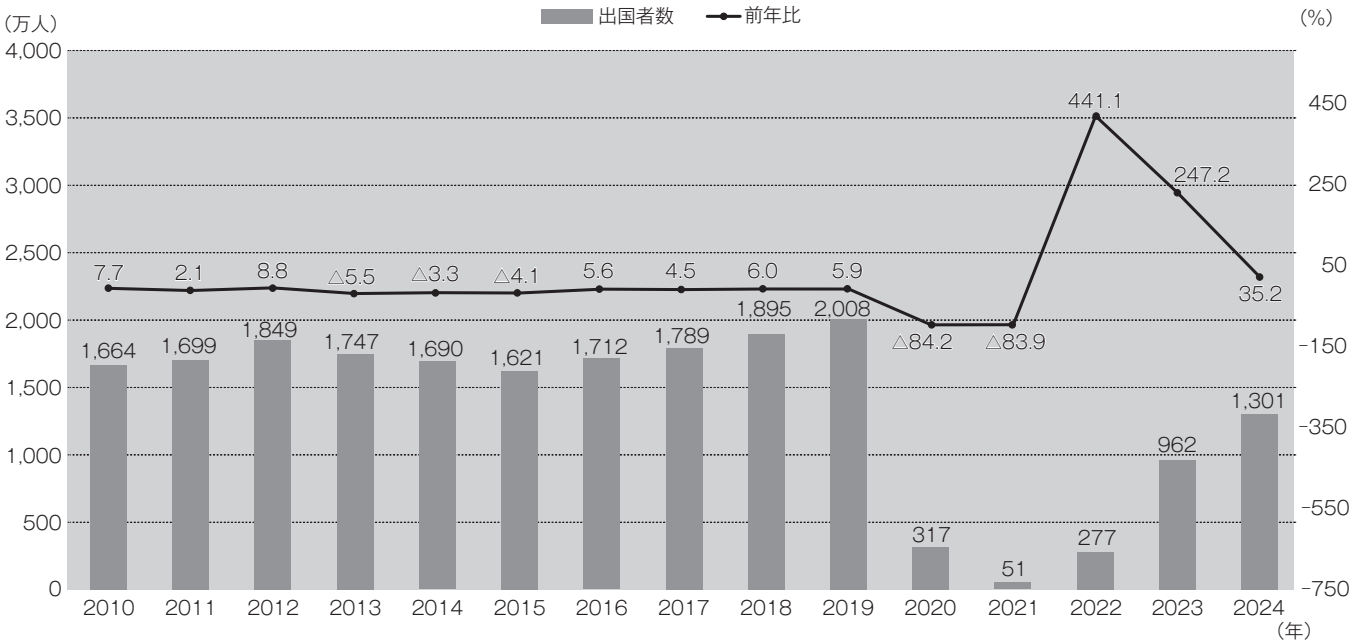
表 I-3-1 日本人出国者数の推移

(単位：千人)

	出国者数							
			観光・レクリエーション		帰省・知人訪問等		出張・業務	
			前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)
2019年	20,081	5.9	14,257	4.1	1,494	47.3	4,330	2.1
2020年	3,174	△84.2	—	—	—	—	—	—
2021年	512	△83.9	—	—	—	—	—	—
2022年	2,772	441.1	—	—	—	—	—	—
2023年	9,624	247.2	6,615	—	918	—	2,091	—
2024年	13,007	35.2	9,516	43.8	691	△24.7	2,801	33.9

(注1) 各年の値は年間確報による。
(注2) 出国者数は法務省統計の数値を用いた。目的別内訳は観光庁統計の数値を用いて推計した。
(注3) 「旅行・観光消費動向調査」のうち「海外旅行」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020～2022年は海外旅行を実施した票を得られなかったため、年間値の該当数値は公表されていない。
資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I-3-1 日本人出国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

(3) 日本人出国者数の内訳(表I-3-2、図I-3-2)

2024年の出国者数は渡航制限の影響のあった前年を全体として、上回った。年代別では、すべての年代で前年からの回復が見られる。2019年時と比較すると、男性の30代、40代を中心に、回復が鈍い。

旅行平均回数では、女性20代が0.30回となり、男女の他の世

代を大きく引き離す。

一方で、男性の30代～50代の旅行平均回数が2019年時と比較し、最も回復が鈍く、出張・業務での渡航の頻度が抑えられていることが推察される。コロナ禍の影響で、オンラインミーティングの環境が整備され、海外出張については、現地に赴く必要性に応じて行っている現状があると考えられる。

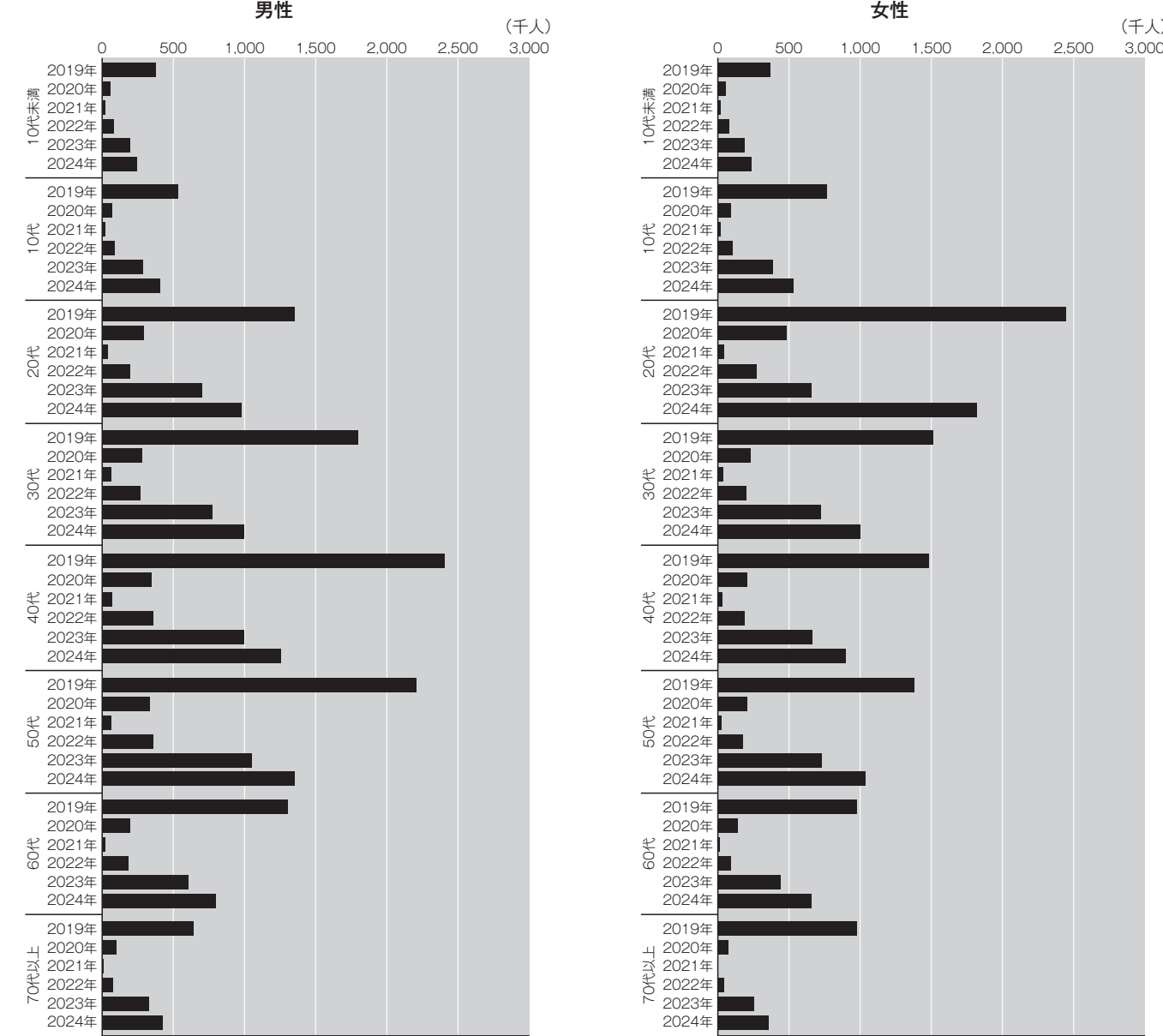
表 I-3-2 性・年代別の日本人出国者数(2024年)

男性	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
延べ出国者数(千人)	246	404	979	999	1,256	1,352	800	422	6,458
前年比(%)	27.1	40.1	39.6	29.2	26.2	29.0	31.9	29.7	30.9
2019年比(%)	△34.9	△24.4	△27.7	△44.4	△47.8	△38.7	△38.5	△34.3	△39.2
旅行平均回数(回/人)	0.05	0.07	0.15	0.15	0.15	0.15	0.11	0.03	0.11
前年比(%)	30.9	41.2	38.9	31.1	30.0	25.8	33.0	28.8	31.5
2019年比(%)	△28.1	△21.4	△28.0	△41.1	△42.8	△44.5	△33.1	△38.4	△38.3

女性	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
延べ出国者数(千人)	240	533	1,821	1,002	898	1,038	658	360	6,549
前年比(%)	27.4	37.9	40.2	37.9	34.8	41.8	49.4	42.4	39.6
2019年比(%)	△35.0	△30.3	△25.5	△33.7	△39.4	△24.8	△32.8	△32.0	△30.8
旅行平均回数(回/人)	0.06	0.10	0.30	0.15	0.11	0.12	0.09	0.02	0.10
前年比(%)	31.2	38.8	40.1	40.6	39.1	38.7	51.0	41.5	40.3
2019年比(%)	△28.3	△27.4	△26.2	△29.0	△33.4	△31.6	△26.1	△35.8	△29.8

資料：法務省「出入国管理統計」及び総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I-3-2 性・年代別の日本人出国者数の推移



●出発月別(表I-3-3)

海外出国者数を出発月別に見てみると、8月以降は2019年比もマイナス35%以内となり、順調な回復が見られる。前年比では、2023年は7月以降に大きな回復が見られたことから、7月以降の前年比は小さくなっている。

●居住地別(表I-3-4)

居住地別で見ると、すべての地域で前年を大きく上回った。前年比を見ると、沖縄での前年からの回復伸長が著しい。2019年との比較では、九州、関東、中国において回復が見られる一方、北海道、東北、沖縄での回復が特に鈍い。北海道、東北、沖縄における回復の鈍さは2023年も同様であった。

表 I-3-3 出発月別の日本人出国者数(2024年)

出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
出国者全体	延べ出国者数(千人)	839	979	1,220	889	942	930	1,049	1,437	1,213	1,149	1,175	1,187	13,007
	前年比(%)	89.3	82.0	75.7	58.7	39.4	32.3	17.6	19.7	20.7	22.5	14.4	25.2	35.2
	2019年比(%)	△42.3	△36.2	△36.8	△46.7	△34.5	△38.8	△36.8	△31.9	△30.8	△31.0	△28.4	△30.7	△35.2
	旅行平均回数(回/人)	0.007	0.008	0.010	0.007	0.008	0.007	0.008	0.012	0.010	0.009	0.009	0.010	0.105
観光・レクリエーション	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,516
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△33.3
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.077
帰省・知人訪問等	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	691
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△53.7
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006
出張・業務	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,801
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△35.3
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.023

資料：法務省「出入国管理統計」、観光庁「旅行・観光消費動向調査」、総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

表 I-3-4 居住地別の日本人出国者数(2024年)

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
出国者全体	延べ出国者数(千人)	220	264	6,121	297	1,326	2,330	393	167	828	106	12,052
	前年比(%)	41.5	42.1	33.4	42.9	42.0	40.2	46.5	45.8	40.0	53.1	37.3
	2019年比(%)	△62.5	△68.6	△32.0	△52.0	△47.9	△44.4	△34.4	△53.6	△19.7	△58.6	△39.8
	旅行平均回数(回/人)	0.043	0.032	0.138	0.048	0.086	0.115	0.056	0.047	0.066	0.072	0.097
観光・レクリエーション	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
帰省・知人訪問等	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出張・業務	延べ出国者数(千人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	前年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2019年比(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	旅行平均回数(回/人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料：法務省「出入国管理統計」、観光庁「旅行・観光消費動向調査」、総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

2 着地別（国・地域別）の旅行動向

2022年に引き続きコロナ禍からの回復基調が進む

(1) 着地別（国・地域別）の日本人出国者数（表I-3-5）

日本政府観光局（JNTO）の公表データ、また各国の公表

表I-3-5 主要エリアへの日本人出国者数

（単位：人、％）

訪問先		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
アジア	中国	2,676,334	99.5	—	—	—	—	—	—	—	—
	韓国	3,271,706	111.0	430,742	13.2	15,265	3.5	296,867	1,944.8	2,316,429	780.3
	台湾	2,167,952	110.1	269,659	12.4	10,056	3.7	87,616	871.3	926,140	1,057.0
	タイ	1,806,438	109.1	322,677	17.9	24,279	7.5	287,955	1,186.0	805,768	279.8
	香港	660,883	77.6	23,341	3.5	334	1.4	7,077	2,118.9	346,389	4,894.6
	シンガポール	884,308	106.6	125,879	14.2	5,920	4.7	132,107	2,231.5	432,835	327.6
	ベトナム	951,962	115.2	205,274	21.6	9,300	4.5	174,720	1,878.7	—	—
	マレーシア	424,694	107.6	74,383	17.5	3,114	4.2	83,309	2,675.3	277,559	333.2
	インドネシア	519,623	97.9	92,228	17.7	5,952	6.5	73,913	1,241.8	251,866	340.8
	フィリピン	682,788	108.1	136,664	20.0	15,024	11.0	100,274	667.4	305,580	304.7
	マカオ	192,156	101.7	15,201	7.9	64	0.4	1,681	2,626.6	75,155	4,470.9
	インド	238,903	101.1	48,191	20.2	15,358	31.9	64,196	418.0	150,521	234.5
	カンボジア	207,636	98.7	41,257	19.9	2,011	4.9	29,733	1,478.5	86,411	290.6
オセアニア	トルコ	103,320	126.1	19,122	18.5	7,153	37.3	30,610	429.0	78,782	257.4
	グアム	687,566	121.4	144,291	21.0	4,184	2.9	23,659	565.5	136,736	577.9
	オーストラリア	498,645	106.3	91,701	18.4	1,864	2.0	79,382	4,258.7	313,730	395.2
	北マリアナ諸島	17,121	62.7	9,870	57.6	54	0.5	2,134	3,951.9	—	—
ヨーロッパ	ドイツ	614,638	100.2	95,782	15.6	28,001	29.2	132,213	472.2	—	—
	フランス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	スイス	212,617	100.3	17,138	8.1	5,714	33.3	36,361	636.3	—	—
	イタリア	372,979	97.1	83,839	22.5	14,350	17.1	101,422	706.8	—	—
	スペイン	677,658	123.8	112,916	16.7	29,368	26.0	124,290	423.2	—	—
	オーストリア	256,355	116.4	36,849	14.4	5,509	15.0	27,257	494.8	—	—
	イギリス	388,839	90.6	—	0.0	10,154	—	115,289	1,135.4	—	—
	オランダ	131,000	110.1	22,000	16.8	11,000	50.0	29,000	263.6	—	—
	クロアチア	150,217	94.1	7,360	4.9	4,770	64.8	11,856	248.6	—	—
	チェコ	147,760	114.4	25,301	17.1	5,221	20.6	22,283	426.8	—	—
	ベルギー	92,207	109.1	14,428	15.6	5,272	36.5	19,732	374.3	—	—
	フィンランド	119,104	105.4	26,201	22.0	5,897	22.5	16,298	276.4	—	—
北中米	ロシア	112,286	106.7	12,822	11.4	—	—	—	—	—	—
	アメリカ	3,752,980	107.4	696,727	18.6	121,519	17.4	597,330	491.6	1,518,522	254.2
	(ハワイ州)	1,576,205	105.8	289,138	18.3	18,936	6.5	192,562	1,016.9	—	—
	カナダ	260,374	99.9	31,626	12.1	11,473	36.3	53,216	463.8	—	—
	メキシコ	153,894	98.4	41,349	26.9	27,423	66.3	51,985	189.6	—	—

（注1）アメリカの数値には、アメリカ合衆国本土（全米50州とコロンビア特別区）への入国者のほか、北マリアナ諸島、グアム、米領サモア、フェルトリコ、米領バーキン諸島等の地域への入域者が含まれる。

（注2）本表には国境到着者数、ホテル到着者数等の統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一指標としての比較はできない。

（注3）一部のデータは未公表のため非掲載。

（注4）2023年度は各国公表データ、それ以外の年は日本政府観光局公表データを参照（2022年・タイのみ各国公表データ）。

※各国公表データは以下

韓国観光公社資料（韓国観光統計）、台湾政府交通部観光局資料（観光統計資料庫）、タイ政府観光スポーツ庁資料（観光統計）、香港政府観光局資料、シンガポール政府観光局資料（Singapore Tourism Analytics Network）、ベトナム国家統計局資料、マレーシア政府観光局資料（MALAYSIA TOURISM STATISTICS）、インドネシア統計局資料、フィリピン観光省資料、マカオ政府観光局資料、インド観光省資料、カンボジア観光省資料、トルコ文化観光省資料、グアム政府観光局資料、オーストラリア政府統計局資料、アメリカ商務省国際貿易局資料（Office of travel & tourism industries）

資料：日本政府観光局公表データ・各国公表データをもとに（公財）日本交通公社作成

(2) 着地別(国・地域別)の旅行内容

ここでは、観光・レクリエーションを目的とする海外旅行に絞って、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、分析に用いた表データはすべて「JTBF 旅行実態調査」(6ページ参照)による。

① 着地別(国・地域別)のマーケットセグメント(表I-3-6)

同行者タイプについては、全体では『夫婦・カップル』が最も多く、次いで『家族』、『友人・知人』、『ひとり』の順となった。『夫婦・カップル』の中でもシェアが高いのが『子育て後』であり、全体の11.5%を占めている。

セグメント別の旅行先を見ると、『家族旅行』での旅行先は高い順に、「グアム・サイパン」(53.2%)、「ハワイ」(36.7%)、「台湾」(32.7%)となっており、比較的アクセスの良い場所、日本人が多く訪れる場所が旅行先として選択されている。

『夫婦・カップル旅行』では、カップルは「インドネシア(バリ)」、「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」、「香港・マカオ」等、ビーチリゾートや比較的アクセスの良い場所を選択していた一方、子どものいない夫婦旅行は「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」、「イタリア」、「インドネシア」、「スペイン」等さまざまな場所を選択していた。また子育て後の夫婦旅行では「その他ヨーロッパ」、「ドイツ」等ヨーロッパが多く選択された。子育て中の夫婦旅行は実施割合自体が小さく、全体のうち2.3%となった。

『友人旅行』では、比較的アクセスのしやすい東アジア、東南アジアの割合が比較的高く、特に「韓国」(32.2%)が多く選択されている。

『ひとり旅』では、男性は「タイ」や「フィリピン」、女性は「カナダ」や「その他東南アジア」の割合が高い結果となった。

表 I-3-6 着地別(国・地域別)のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位: %)

同行者 旅行先	家族旅行					夫婦・カップル旅行					友人旅行								ひとり旅			その他	サンプル数	
	子ども連れ		大人のみのみ	3世代※	カップル	夫婦旅行(子どもなし)	子育て中	子育て後	男性				女性				男性	女性						
	(小中高生を含まない)	乳幼児連れ							子ども連れ	未婚	既婚(子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚(子どもなし)	子育て中			子育て後					
2024年	24.7	3.1	8.2	13.4	5.6	31.4	6.5	11.1	2.3	11.5	21.7	4.5	0.9	0.8	1.8	7.1	1.9	0.6	4.1	20.7	11.6	9.1	1.5	(4,001)
2023年	24.1	4.0	8.2	11.9	5.0	33.0	6.9	14.5	2.1	9.5	19.3	4.7	0.5	1.1	1.2	8.2	1.4	1.8	0.5	19.5	11.6	7.9	4.1	(2,001)
2019年	22.8	3.3	8.8	10.7	5.1	35.5	6.6	11.0	2.6	15.3	22.4	4.3	0.9	1.4	2.5	6.5	1.5	0.7	4.7	17.2	10.4	6.8	2.1	(4,559)
韓国	25.1	2.8	6.7	15.7	5.5	25.0	7.3	7.5	3.0	7.2	32.2	4.5	1.3	0.9	1.2	13.3	3.1	1.7	6.3	16.2	7.4	8.8	1.5	(949)
中国	25.0	5.6	6.1	13.3	12.2	26.6	10.3	8.1	4.7	3.5	17.7	5.1	1.4	1.2	1.3	7.3	0.7	0.0	0.7	28.4	21.1	7.3	2.2	(148)
台湾	32.7	3.9	10.5	18.3	6.9	27.8	4.1	9.9	2.8	11.1	21.6	5.2	1.7	0.5	2.3	5.5	2.4	0.3	3.7	16.4	10.6	5.8	1.6	(572)
香港・マカオ	30.2	5.6	5.8	18.8	8.7	32.7	12.4	11.7	3.5	5.1	19.3	8.3	1.2	0.0	0.6	4.7	2.0	0.6	2.0	15.9	9.4	6.5	1.9	(191)
シンガポール	32.2	5.7	12.8	13.6	9.1	33.1	9.0	12.5	2.3	9.2	17.1	4.3	0.5	0.9	0.0	7.6	1.2	1.0	1.5	16.6	10.3	6.3	1.0	(209)
インドネシア	26.7	6.5	13.4	6.8	10.5	35.7	3.9	21.8	7.0	3.0	13.4	4.1	0.0	4.1	0.0	2.8	1.1	0.0	1.3	24.2	17.6	6.6	0.0	(73)
マレーシア	28.1	6.9	9.2	11.9	8.9	30.0	7.0	8.3	2.7	11.9	19.0	4.1	0.6	0.8	1.7	7.3	1.7	0.0	2.7	22.2	15.1	7.1	0.8	(138)
タイ	19.1	3.1	5.5	10.5	4.6	24.1	5.9	8.9	1.6	7.8	21.5	4.7	0.9	2.2	4.9	5.3	1.2	0.3	2.0	35.0	26.6	8.4	0.3	(331)
ベトナム	18.5	1.1	6.3	11.1	4.8	32.4	8.3	9.0	2.0	13.1	21.8	5.4	0.0	0.8	4.5	4.4	1.7	0.0	5.0	26.3	16.8	9.4	1.0	(203)
フィリピン	30.2	4.2	11.5	14.4	13.4	23.7	9.9	6.9	3.1	3.9	19.3	6.1	3.1	1.1	1.9	4.0	2.0	0.0	1.1	26.8	21.8	5.0	0.0	(97)
インドネシア(バリ)	26.3	6.0	0.0	20.4	9.4	30.8	12.8	3.9	10.3	3.8	14.5	3.1	0.0	0.0	0.0	7.6	0.0	0.0	3.8	28.3	14.2	14.1	0.0	(29)
その他東南アジア	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	29.9	2.4	8.8	0.0	18.7	23.9	1.7	1.0	1.3	3.9	5.5	1.4	0.0	9.0	38.9	16.1	22.8	3.7	(78)
オーストラリア・ ニュージーランド	28.4	3.6	10.3	14.5	7.0	33.2	4.5	13.5	1.3	13.9	14.1	4.7	0.6	0.0	0.0	8.1	0.0	0.0	0.6	24.3	9.6	14.7	0.0	(140)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	16.9	0.0	0.0	16.9	0.0	43.1	12.7	24.4	0.0	6.0	17.2	0.0	0.0	0.0	11.2	0.0	6.0	0.0	0.0	22.8	6.0	16.8	0.0	(17)
ハワイ	36.7	5.5	15.1	16.1	9.1	46.6	8.1	17.7	2.4	18.3	10.4	2.1	0.0	0.8	0.6	3.0	0.3	0.4	3.2	4.8	2.1	2.7	1.5	(286)
グアム・サイパン	53.2	12.3	26.8	14.0	11.6	23.9	8.1	11.7	0.0	4.2	12.6	4.1	2.7	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	1.5	10.3	8.8	1.6	0.0	(69)
アメリカ合衆国本土	24.7	2.4	9.7	12.6	7.0	34.5	7.2	13.1	2.8	11.4	15.4	4.0	0.0	0.4	2.3	4.7	0.0	0.6	3.3	22.3	13.4	8.9	3.1	(182)
カナダ	24.0	0.0	20.9	3.1	5.5	27.4	2.5	13.0	0.0	11.9	12.7	0.0	3.3	0.0	0.0	3.1	3.2	0.0	3.1	35.8	5.6	30.2	0.0	(33)
フランス	11.2	0.7	6.1	4.5	3.3	45.3	8.6	17.2	3.6	15.9	19.4	5.6	0.0	0.0	0.7	6.0	1.9	0.0	5.3	23.0	11.7	11.4	1.1	(156)
イギリス	19.2	2.5	7.9	8.7	5.7	35.6	8.8	11.0	2.6	13.2	13.5	5.3	0.0	0.0	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	26.8	11.7	15.1	5.0	(82)
スペイン	17.5	2.2	6.9	8.5	3.1	41.7	3.4	19.6	2.5	16.2	18.7	0.0	1.2	0.0	1.9	9.7	1.2	0.0	4.7	17.7	6.1	11.5	4.4	(90)
イタリア	15.1	3.1	3.7	8.4	5.8	50.7	9.1	24.2	2.0	15.5	13.7	1.7	1.3	0.0	0.9	7.3	0.0	0.0	2.5	18.9	9.1	9.8	1.6	(145)
ドイツ	14.0	0.8	7.8	5.4	4.5	40.9	4.2	10.5	2.9	23.3	13.8	2.2	0.0	0.0	0.0	5.8	2.2	0.0	3.5	28.4	10.5	18.0	2.9	(98)
その他ヨーロッパ	13.2	0.0	3.3	9.9	1.2	43.4	2.9	13.6	0.0	26.9	15.1	0.6	0.4	0.0	2.0	4.1	0.5	0.0	7.4	24.8	13.1	11.7	3.5	(193)
その他	11.5	1.2	3.0	7.4	1.9	33.1	1.9	11.7	0.8	18.8	19.0	3.3	0.0	0.7	0.9	4.0	3.1	1.5	5.4	31.9	14.2	17.6	4.5	(145)

(注) 旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

②着地別(国・地域別)と居住地(表I-3-7)

旅行者の居住地については、全体で見ると、人口の多い『南関東』が37.4%、『近畿』が19.9%、『東海』が12.1%を占める。この傾向はコロナ禍前の2019年とほぼ同様である。

一方、旅行先別に見た際の、国内旅行で顕著に表れる近隣

居住者が大きな割合を占める特徴については、海外旅行では旅行先までの距離の相対的な差が縮まるため、ほとんど表れない。ただし、「韓国」で『九州・沖縄』居住者の割合が相対的に高いのは、距離の近さや福岡から海路が通じていることが影響していると推察される。

表 I-3-7 着地別(国・地域別)と居住地

(単位: %)

居住地 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	サ ン プ ル 数
		青森県 岩手県 秋田県	宮城県 山形県 福島県	茨城県 群馬県 栃木県	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	新潟県 山梨県 長野県	富山県 石川県 福井県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	
2024年	3.5	1.8	2.6	3.1	37.4	2.3	1.8	12.1	19.9	3.8	1.8	9.9	(4,001)
2023年	3.3	1.3	2.4	2.6	42.6	3.0	1.3	10.8	18.2	3.6	1.8	9.1	(2,001)
2019年	4.5	2.8	4.1	4.6	30.7	3.8	2.5	11.3	16.7	4.6	2.9	11.5	(4,559)
韓国	3.2	1.7	2.2	2.6	33.3	2.3	1.9	12.1	21.1	3.3	2.2	14.1	(949)
中国	4.8	2.8	6.2	5.5	33.2	2.0	1.7	11.9	16.4	6.1	1.4	8.1	(148)
台湾	3.6	2.3	3.5	4.5	32.4	2.2	2.3	10.4	19.6	4.9	1.6	12.6	(572)
香港・マカオ	3.3	4.1	1.0	3.2	36.4	3.2	1.4	9.8	25.4	3.3	2.0	6.7	(191)
シンガポール	3.3	2.2	3.9	4.0	38.2	3.0	1.8	9.2	19.9	6.1	2.0	6.3	(209)
インドネシア	4.7	2.5	6.6	2.7	35.1	2.9	1.1	6.4	27.1	3.3	1.3	6.4	(73)
マレーシア	3.8	1.5	2.2	1.4	39.3	3.5	1.9	12.7	16.9	4.2	3.0	9.7	(138)
タイ	3.3	1.0	3.0	1.9	40.0	2.7	1.4	16.9	18.6	3.1	1.2	7.1	(331)
ベトナム	4.0	2.1	1.0	3.9	35.5	0.0	1.5	12.5	20.8	5.0	2.0	11.6	(203)
フィリピン	1.7	5.2	4.2	2.1	39.4	3.0	1.1	18.2	15.8	3.4	1.0	5.0	(97)
インドネシア(バリ)	10.3	0.0	13.7	0.0	36.5	0.0	6.0	11.7	18.0	0.0	0.0	3.8	(29)
その他東南アジア	1.3	5.4	0.0	5.1	36.6	0.0	0.0	10.3	30.3	2.6	1.0	7.3	(78)
オーストラリア・ ニュージーランド	6.7	1.3	2.6	5.8	39.2	4.5	0.9	12.9	14.6	3.4	0.0	8.1	(140)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	7.5	0.0	0.0	6.0	60.7	6.4	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	7.5	(17)
ハワイ	3.5	1.4	1.7	2.1	43.4	2.5	2.4	11.6	18.3	3.5	1.1	8.5	(286)
グアム・サイパン	3.3	0.0	0.0	5.0	44.3	4.5	0.0	12.3	20.1	1.6	1.9	7.0	(69)
アメリカ合衆国本土	5.5	0.7	2.5	3.2	45.8	3.2	1.1	7.5	18.3	5.1	0.6	6.5	(182)
カナダ	0.0	0.0	3.1	0.0	43.1	2.7	3.1	11.3	12.0	3.1	3.3	18.3	(33)
フランス	3.9	3.2	2.7	1.9	42.7	2.0	2.5	14.4	14.8	3.4	1.2	7.4	(156)
イギリス	2.6	1.0	1.0	2.7	34.4	2.1	4.2	12.0	14.2	9.7	1.3	14.8	(82)
スペイン	1.2	2.1	3.6	3.4	39.1	1.2	0.9	16.1	23.9	3.5	2.5	2.5	(90)
イタリア	3.5	2.1	4.5	1.7	43.6	3.3	0.0	15.8	15.7	1.2	1.5	7.1	(145)
ドイツ	2.8	1.9	4.1	1.3	34.8	2.9	1.1	9.0	21.8	1.9	1.1	17.3	(98)
その他ヨーロッパ	3.7	1.1	2.1	1.4	36.0	0.9	1.6	13.0	23.6	4.9	1.9	9.8	(193)
その他	3.8	2.0	2.2	2.7	42.1	0.6	1.4	7.7	16.5	4.8	4.6	11.6	(145)

(注)旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

③着地別(国・地域別)の最も楽しみにしていたこと(表I-3-8)

最も楽しみにしていたことについては、旅行先によって大きく傾向が分かれる結果となった。全体で見ると、『おいしいものを食べる』が最も多く(21.9%)、次いで『文化的な名所を見る』(14.5%)、『街や都市を訪れる』(11.8%)、『自然景観を見る』(10.0%)、の順で10%を超える割合となっている。

『おいしいものを食べる』については、東アジアの国々への旅行で多く挙がり、高い順に「台湾」(39.3%)、「韓国」(38.4%)、「ベトナム」(25.4%)となり、前年度とほとんど同様の傾向となった。

『文化的な名所を見る』では、高い順に「イタリア」(32.7%)、「スペイン」(32.5%)、「その他東南アジア」(30.9%)と

なり、ヨーロッパの国が多く挙げられた。

『自然景観を見る』は、「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」(38.1%)、「その他ヨーロッパ」(30.9%)、「オーストラリア・ニュージーランド」(28.4%)、「カナダ」(27.9%)等で比較的多く挙げられた。

『街や都市を訪れる』では、「ドイツ」(27.9%)、「シンガポール」(24.9%)、「イギリス」(23.6%)への旅行で特に多い結果となった。

そのほか、『観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパーク等)を訪れる』では「香港・マカオ」(33.0%)、『スポーツやアウトドア活動を楽しむ』では「グアム・サイパン」(27.5%)、『エステ・スパ・マッサージを受ける』では「インドネシア(バリ)」(27.0%)等が多く挙げられた。

表 I-3-8 着地別(国・地域別)の最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

最も楽しみにしていたこと 旅行先	(史跡、寺社仏閣等)を見ること 文化的な名所	自然景観を見ること	観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパーク等)を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	街や都市を訪れること	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	エステ・スパ・マッサージを受けること	おいしいものを食べる	買い物をする	地域の祭りやイベント	帰省、冠婚葬祭関連、親族や知人訪問	目当ての宿泊施設に泊まること	芸術・音楽・スポーツ等の観劇・鑑賞・観戦	その他	サンプル数
2024年	14.5	10.0	7.8	4.1	11.8	4.3	3.6	3.3	21.9	6.8	1.5	3.1	1.9	3.0	2.6	(4,001)
2023年	14.1	11.0	5.9	5.1	12.4	3.9	3.0	2.5	23.3	7.2	1.0	3.2	1.8	2.6	2.9	(2,001)
2019年	17.7	13.5	7.5	5.1	12.2	3.8	2.5	2.2	18.2	8.3	1.1	2.3	1.5	2.3	1.9	(4,559)
韓国	9.4	3.2	5.2	1.3	8.4	1.1	2.1	6.5	38.4	15.4	0.7	1.6	1.0	4.1	1.7	(870)
中国	27.7	5.1	9.9	3.9	14.8	0.0	7.4	2.5	12.5	3.2	0.8	7.0	1.2	2.9	1.2	(94)
台湾	16.8	7.2	6.9	1.2	8.5	0.6	3.8	1.1	39.3	5.1	2.3	3.0	0.6	2.1	1.4	(507)
香港・マカオ	7.5	2.1	33.0	3.1	12.1	1.3	2.8	0.7	22.8	5.3	0.8	2.5	1.7	0.8	3.6	(143)
シンガポール	14.8	6.0	16.7	4.4	24.9	0.0	3.6	0.8	13.9	4.0	0.8	4.6	1.7	2.3	1.5	(128)
インドネシア	10.1	9.5	0.0	9.0	9.7	8.8	9.8	7.3	18.0	3.0	2.1	3.6	5.1	0.0	3.8	(43)
マレーシア	22.0	5.0	6.9	8.3	15.4	3.6	7.9	4.9	13.0	1.5	0.0	5.4	6.1	0.0	0.0	(74)
タイ	20.5	6.6	4.1	8.6	8.4	3.3	2.6	9.3	21.8	3.7	1.2	3.6	1.6	0.8	4.1	(247)
ベトナム	19.1	9.8	5.9	1.5	10.6	5.2	4.1	7.2	25.4	3.1	1.3	0.0	3.9	0.0	2.8	(151)
フィリピン	6.2	10.9	6.5	12.6	8.6	16.9	2.8	6.3	2.6	5.9	1.6	7.7	0.0	1.6	9.8	(66)
インドネシア(バリ)	5.1	5.8	0.0	19.9	5.1	0.0	0.0	27.0	5.8	0.0	4.7	10.2	11.7	0.0	4.7	(19)
その他東南アジア	30.9	25.2	0.0	5.8	12.0	3.7	4.2	0.0	11.1	3.5	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	(56)
オーストラリア・ニュージーランド	7.9	28.4	5.1	5.7	14.7	13.2	5.4	1.1	4.0	2.6	0.9	8.0	0.7	0.0	2.5	(121)
南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)	0.0	38.1	0.0	8.3	0.0	17.9	8.3	0.0	0.0	19.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(11)
ハワイ	0.0	23.3	6.2	6.0	7.1	16.9	2.6	0.0	13.1	9.1	0.4	1.5	9.1	1.1	3.5	(267)
グアム・サイパン	3.0	8.6	1.5	27.5	4.9	15.1	6.8	0.0	8.6	13.0	0.0	0.0	1.4	0.0	9.7	(61)
アメリカ合衆国本土	3.9	10.5	20.1	6.3	14.0	5.0	1.9	0.0	7.8	3.4	1.8	10.0	0.0	12.5	2.8	(148)
カナダ	5.9	27.9	0.0	11.4	10.0	17.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	0.0	5.9	5.5	(18)
フランス	28.0	2.5	13.8	0.0	20.5	2.5	2.8	0.0	11.1	4.9	3.2	0.0	0.0	10.7	0.0	(74)
イギリス	23.2	9.9	9.2	2.7	23.6	2.7	3.4	0.0	5.1	0.0	2.7	2.8	0.0	7.3	7.5	(38)
スペイン	32.5	2.3	11.4	4.1	15.0	0.0	0.0	0.0	22.5	0.0	3.2	0.0	0.0	9.0	0.0	(42)
イタリア	32.7	6.6	7.2	1.4	15.6	0.0	2.2	2.8	17.1	1.1	1.1	2.2	1.4	5.9	2.6	(78)
ドイツ	27.5	2.4	0.0	0.0	27.9	0.0	4.2	2.4	9.5	2.4	7.6	3.9	3.0	5.1	4.1	(42)
その他ヨーロッパ	23.9	30.9	1.4	1.6	19.9	6.3	0.9	0.0	2.7	1.5	2.6	0.7	0.7	1.7	5.0	(122)
その他	27.1	24.5	3.4	2.9	10.9	8.3	6.9	0.0	2.5	1.6	0.0	3.9	0.9	2.3	5.0	(120)

(注) 旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財) 日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」
 ■ 全体の比率より15ポイント以上高い ■ 全体の比率より10ポイント以上高い ■ 全体の比率より5ポイント以上高い

④着地別(国・地域別)の交通手段(表I-3-9)

1回の旅行につき複数の旅行先へ行った場合を含め、旅行先での主な交通手段を見ると、全体では多い順に『列車』(48.2%)、『タクシー・ハイヤー・その他配車サービス』(35.5%)、『飛行機』(25.7%)、『路線バス』(25.2%)となった。

旅行先の国・地域によって傾向が分かれており、『列車』は「ドイツ」(69.1%)、「台湾」(65.1%)、「韓国」(65.1%)、「スペ

ン」(64.8%)等ヨーロッパ諸国、東アジア諸国で高い利用率となった。

『タクシー・ハイヤー・その他配車サービス』の利用は、「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」(57.4%)、「フィリピン」(55.1%)、「タイ」(52.8%)、で高い利用率となった。

『飛行機』は、「カナダ」(59.1%)、「スペイン」(52.9%)で、『路線バス』は「イギリス」(43.7%)等で高い利用率となった。

表 I-3-9 着地別(国・地域別)の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

交通手段 旅行先	飛行機	(鉄道・地下鉄・路面電車・モノレール等) 列車	レンタカー	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バス等	タクシー・ハイヤー・その他配車サービス	ウーバー (一般のドライバーが自家用車を使用し行うライドシェアリングサービス)	レンタサイクル	船(フェリー、観光船等)	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
2024年	25.7	48.2	8.6	16.6	25.2	8.5	35.5	7.3	1.7	6.5	1.8	1.1	(4,001)
2023年	25.0	50.5	10.2	14.3	25.9	9.0	37.5	9.2	1.7	6.2	2.6	1.3	(2,001)
2019年	—	31.7	8.5	22.0	19.8	11.5	32.5	—	1.9	9.3	4.0	1.3	(4,559)
韓国	22.1	65.1	4.6	9.6	23.7	4.0	32.3	2.6	0.7	1.5	1.0	0.9	(949)
中国	41.7	49.5	12.7	11.5	28.0	7.1	34.4	11.3	2.2	4.2	0.7	0.0	(148)
台湾	18.3	65.1	7.1	19.5	30.5	6.8	31.3	3.3	3.5	2.0	0.3	1.1	(572)
香港・マカオ	24.6	57.0	6.9	12.1	33.2	12.2	34.3	8.9	2.5	14.8	0.4	1.3	(191)
シンガポール	26.3	50.7	8.4	12.4	28.1	11.7	41.2	8.8	1.4	6.6	0.0	0.0	(209)
インドネシア	31.7	21.9	9.9	13.4	18.6	5.6	49.3	10.5	7.0	6.9	2.9	1.2	(73)
マレーシア	32.7	43.3	9.0	15.8	25.5	5.2	38.9	17.2	3.6	9.1	0.8	0.0	(138)
タイ	28.0	48.5	6.4	8.2	24.5	7.1	52.8	15.7	0.8	11.3	3.4	1.3	(331)
ベトナム	33.9	20.9	1.6	23.8	20.1	9.4	45.4	14.9	2.6	7.1	1.9	0.5	(203)
フィリピン	30.7	13.7	9.7	4.2	20.8	6.9	55.1	23.6	2.0	9.5	5.4	1.1	(97)
インドネシア(バリ)	15.9	23.5	8.9	25.3	10.3	13.0	41.2	22.0	6.7	2.9	0.0	3.4	(29)
その他東南アジア	27.1	20.6	1.0	38.2	15.8	6.5	37.5	6.6	4.2	16.1	5.3	1.3	(78)
オーストラリア・ニュージーランド	24.6	48.9	14.2	16.5	32.1	9.2	29.7	9.7	1.9	12.1	5.0	0.0	(140)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)	11.7	31.8	0.0	6.0	31.8	13.4	57.4	17.9	5.2	11.3	0.0	0.0	(17)
ハワイ	23.7	7.3	29.3	7.8	31.0	30.1	40.7	12.2	2.0	4.0	1.4	2.5	(286)
グアム・サイパン	19.7	2.8	25.9	8.2	13.4	32.4	36.2	2.6	2.7	3.6	0.0	2.2	(69)
アメリカ合衆国本土	35.4	40.6	19.9	9.5	22.6	9.2	31.5	18.4	1.8	6.5	4.6	3.2	(182)
カナダ	59.1	38.3	17.5	20.2	33.1	17.2	15.7	12.4	0.0	11.4	0.0	3.3	(33)
フランス	35.2	63.7	7.8	28.6	29.4	9.6	32.8	14.4	0.7	10.9	1.7	0.8	(156)
イギリス	31.9	63.0	8.3	16.7	43.7	8.9	28.7	9.8	3.8	8.9	1.0	0.0	(82)
スペイン	52.9	64.8	5.7	33.6	39.7	12.0	34.8	7.7	1.2	15.1	1.2	0.0	(90)
イタリア	38.7	60.0	7.1	30.1	27.1	11.9	24.3	4.3	2.8	20.1	2.4	0.0	(145)
ドイツ	28.1	69.1	4.8	30.7	29.1	1.8	16.0	7.7	2.4	8.8	2.8	0.9	(98)
その他ヨーロッパ	33.0	53.3	2.6	48.9	33.7	7.0	19.8	2.2	1.1	25.0	2.1	0.0	(193)
その他	50.3	31.3	7.8	44.6	17.3	5.9	28.8	10.1	0.0	13.8	6.9	2.0	(145)

(注) 旅行先別については1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪れたデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財) 日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

⑤着地別(国・地域別)の宿泊施設(表I-3-10)

旅行先で利用した主な宿泊施設を見ると全体では『ホテル』(86.0%)が大半を占めている。その内訳は、『シティホテル』(45.2%)、『リゾートホテル』(31.8%)、『ビジネスホテル』(19.6%)となった。

旅行先別に見ると、「スペイン」(66.0%)、「その他ヨーロッパ」(65.7%)、「ドイツ」(63.4%)では『シティホテル』の利用が他の旅行先に比べて高い。一方で、『リゾートホテル』は利用率

の高い順に「グアム・サイパン」(86.6%)、「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」(82.2%)、「インドネシア(バリ)」(75.0%)等で、特に海浜リゾート需要の高い国・地域で利用されている。これらの傾向は「現地で楽しんだ活動」(表I-3-13)と連動している。

そのほか、『ペンション・B&B・ロッジ』は「インドネシア」、『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』は「ハワイ」、『民泊』は「カナダ」で平均よりも10ポイント以上高い利用率となった。

表I-3-10 着地別(国・地域別)の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

宿泊施設 旅行先	ホテル				ペンション・ B＆B・ロッジ	オートキャンプ・ キャンプ	リゾートマンション・ 別荘・ 会員制の宿泊施設	民泊	ゲストハウス	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル									
2024年	86.0	45.2	19.6	31.8	4.3	1.3	3.0	2.4	3.6	5.1	2.7	(4,001)
2023年	84.6	44.0	19.7	34.2	5.4	2.5	4.9	4.3	6.1	7.3	3.9	(2,001)
2019年	88.6	43.3	13.0	40.0	3.6	1.0	2.7	—	4.4	3.7	2.5	(4,559)
韓国	90.0	50.2	32.7	11.1	0.6	0.2	0.8	1.5	2.3	2.3	3.6	(870)
中国	86.1	58.3	17.7	19.8	3.0	1.7	0.0	3.7	5.2	7.7	0.0	(94)
台湾	88.6	52.1	24.5	18.1	1.0	0.5	0.7	2.0	2.8	3.6	3.7	(507)
香港・マカオ	88.3	44.6	14.2	34.9	0.7	2.1	0.0	1.3	3.7	2.5	2.8	(143)
シンガポール	86.7	40.2	12.0	37.7	5.5	3.1	2.2	0.7	1.6	5.4	0.0	(128)
インドネシア	91.5	30.1	12.5	60.1	7.0	4.2	5.0	2.4	0.0	3.6	3.0	(43)
マレーシア	88.8	46.6	13.3	42.1	5.6	3.2	3.9	1.2	1.2	5.8	0.0	(74)
タイ	90.7	50.7	14.4	34.0	2.6	0.0	2.4	1.6	2.6	4.3	0.3	(247)
ベトナム	90.2	42.9	11.3	47.6	4.2	0.0	1.4	0.6	3.4	3.2	2.7	(151)
フィリピン	74.3	31.7	11.4	42.4	8.3	1.3	4.9	0.0	9.9	4.9	3.0	(66)
インドネシア(バリ)	84.8	9.8	0.0	75.0	15.6	0.0	9.5	4.7	4.7	0.0	0.0	(19)
その他東南アジア	84.8	32.7	1.6	66.0	3.5	0.0	0.0	1.6	9.9	2.3	5.3	(56)
オーストラリア・ ニュージーランド	76.3	36.9	10.0	38.4	7.1	0.7	0.0	4.5	2.2	16.8	3.1	(121)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	82.2	0.0	0.0	82.2	11.9	8.3	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	(11)
ハワイ	78.0	10.0	3.7	68.8	2.3	0.3	17.9	0.7	0.8	2.6	2.3	(267)
グアム・サイパン	93.9	6.0	1.4	86.6	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	2.7	(61)
アメリカ合衆国本土	81.1	48.7	14.5	30.1	4.0	1.2	2.4	0.7	6.8	18.2	2.8	(148)
カナダ	73.8	34.2	5.5	34.1	5.5	0.0	0.0	16.0	5.5	15.9	4.8	(18)
フランス	90.3	53.9	22.8	30.0	2.4	1.2	0.0	2.9	4.6	2.6	0.0	(74)
イギリス	65.5	53.2	10.1	24.0	10.7	2.4	0.0	5.2	4.7	16.2	0.0	(38)
スペイン	84.9	66.0	9.5	34.7	13.1	0.0	2.3	2.6	0.0	2.7	0.0	(42)
イタリア	80.9	52.5	18.9	23.0	9.1	5.1	0.0	2.9	5.6	8.4	0.0	(78)
ドイツ	72.4	63.4	18.8	16.5	5.5	0.0	2.4	4.9	11.9	18.2	0.0	(42)
その他ヨーロッパ	90.6	65.7	10.5	44.9	4.2	0.0	1.1	1.6	3.9	5.5	4.1	(122)
その他	84.5	54.5	11.8	48.1	12.5	5.3	0.0	4.8	9.5	7.2	1.6	(120)

(注)旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

⑥着地別(国・地域別)の宿泊数(表I-3-11)

旅行先での宿泊数について全体で見ると、『3泊』が最も多く(22.4%)、次いで『2泊』(18.3%)、『4泊』(15.0%)、『5泊』(10.5%)となった。

旅行先別には、基本的に遠方の旅行先ほど宿泊数が多い傾向にあり、ヨーロッパ諸国、「カナダ」「アメリカ合衆国本土」の平均泊数はすべて6.5泊以上となっている。一方で近隣の東

アジア諸国では比較的短期の旅行が中心であり、特に「韓国」、「台湾」への旅行者のそれぞれ65%以上が『2泊』、『3泊』の滞在となった。

そのほか、特徴的な傾向として、「中国」、「タイ」、「フィリピン」、「インドネシア(バリ)」等への旅行では『3泊』、『4泊』が最も多い層であるが、8泊を超える長期滞在の割合が10%以上を占め、平均宿泊数も比較的長い結果となった。

表 I-3-11 着地別(国・地域別)の宿泊数

(単位: %) (単位: 泊)

旅行先	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8 ～ 9泊	10 ～ 13泊	14 ～ 20泊	21 ～ 27泊	28泊 以上	平均 宿泊 数 (概数)	サ ン プ ル 数
2024年	3.5	18.3	22.4	15.0	10.5	7.1	6.6	6.8	5.0	2.3	0.7	2.0	5.34	(4,001)
2023年	3.9	16.4	24.2	15.5	10.7	6.9	7.0	6.2	4.2	2.3	0.8	1.9	5.28	(2,001)
2019年	3.1	15.6	25.1	14.7	10.0	7.9	9.0	7.1	3.8	1.6	0.5	1.6	5.16	(4,559)
韓国	9.3	47.5	28.3	6.9	2.9	1.4	0.8	1.0	1.0	0.2	0.1	0.5	2.87	(870)
中国	9.3	16.3	29.7	13.5	10.3	2.5	5.2	3.0	4.0	2.1	2.0	1.9	4.99	(94)
台湾	4.5	28.7	38.5	15.1	4.0	2.1	2.1	1.7	2.3	0.2	0.0	0.9	3.53	(507)
香港・マカオ	4.1	19.1	44.7	13.5	8.8	4.2	0.6	3.7	1.4	0.0	0.0	0.0	3.51	(143)
シンガポール	2.3	16.0	32.3	26.0	11.1	2.3	4.6	3.2	0.0	0.0	0.7	1.6	4.26	(128)
インドネシア	0.0	4.3	18.4	19.5	23.1	11.0	8.4	6.7	6.0	2.5	0.0	0.0	5.51	(43)
マレーシア	1.2	14.3	26.4	24.3	21.7	3.2	1.5	2.4	0.0	0.0	0.0	5.0	5.05	(74)
タイ	0.0	4.4	23.3	28.4	15.1	8.4	5.7	3.7	5.2	2.1	0.3	3.4	5.87	(247)
ベトナム	1.9	8.5	28.4	29.3	10.0	8.7	5.2	3.3	3.5	1.2	0.0	0.0	4.49	(151)
フィリピン	0.0	9.8	19.4	25.6	11.8	10.4	4.4	4.8	6.0	3.1	0.0	4.5	6.23	(66)
インドネシア(バリ)	0.0	9.8	34.0	15.5	5.1	13.4	5.1	6.2	5.1	0.0	5.8	0.0	5.75	(19)
その他東南アジア	0.0	5.9	17.0	20.6	21.5	16.1	6.2	3.7	3.1	1.6	4.2	0.0	5.89	(56)
オーストラリア・ ニュージーランド	0.0	3.4	11.5	18.1	24.4	10.5	13.3	7.7	3.3	1.9	3.2	2.8	6.82	(121)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	0.0	0.0	8.3	11.9	19.0	16.7	25.1	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	7.90	(11)
ハワイ	1.7	1.9	12.4	19.9	22.8	12.4	8.1	9.3	4.4	4.7	0.6	1.8	6.43	(267)
グアム・サイパン	2.6	9.8	43.3	20.9	9.2	5.9	3.8	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.82	(61)
アメリカ合衆国本土	0.0	5.2	12.0	14.2	13.7	11.6	11.8	9.5	11.9	5.3	1.3	3.4	7.58	(148)
カナダ	0.0	0.0	5.9	11.2	17.3	11.2	21.4	17.3	5.5	0.0	0.0	10.3	8.64	(18)
フランス	4.4	1.2	8.3	6.8	18.4	20.4	18.0	12.0	3.7	5.5	1.4	0.0	6.71	(74)
イギリス	0.0	0.0	8.9	19.1	15.0	14.5	12.8	8.5	10.4	0.0	0.0	10.8	8.49	(38)
スペイン	0.0	2.3	4.4	9.7	12.6	15.9	16.2	25.8	7.3	5.8	0.0	0.0	7.31	(42)
イタリア	1.4	4.4	3.6	3.8	12.6	17.5	12.6	22.9	17.7	2.1	0.0	1.4	7.65	(78)
ドイツ	1.9	1.9	4.3	5.5	20.9	3.0	19.3	19.5	15.0	4.1	2.1	2.4	8.24	(42)
その他ヨーロッパ	1.6	2.5	2.7	7.1	7.0	18.9	22.3	22.6	11.0	0.9	1.8	1.6	7.70	(122)
その他	0.8	4.7	2.2	8.4	10.7	11.0	5.9	24.3	14.2	8.0	2.2	7.5	9.82	(120)

(注)旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」
 ■全体の比率より15ポイント以上高い ■全体の比率より10ポイント以上高い ■全体の比率より5ポイント以上高い
 ■平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上多い(平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出)

⑦着地別(国・地域別)の旅行費用(表I-3-12)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代等を含めた旅行1回一人当たりの総費用については、前項の旅行宿泊数と類似の傾向であり、平均費用(概算)で見ると、東アジアや東南アジアでは比較的低く(平均費用は10万円台後半～30万円台前半)、「ヨーロッパ諸国」、「アメリカ合衆国本土」、「カナダ」や、「オーストラリア・ニュージーランド」、「ハワイ」、「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」、「グアム・サイパン」、「その他東南アジア」で高くなっている(平均費用は30万円以上)。「イタリア」、「ドイツ」、「カナダ」への旅行においては『100万円以上』

が旅行先全体の平均よりも15ポイント以上高くなっており、旅行先それぞれの平均費用(概算)を引き上げている。

また東アジア諸国の中でも特に「韓国」では『10万円未満』の旅行が46.0%を占めており、距離的にも価格的にもアクセスのしやすさが表れているといえる。

全体を見ると、平均費用はコロナ禍前の2019年と比較すると約6.2万円増、10万円以下の旅行の割合も約6.5ポイント減少と、全体的に海外旅行の費用は増加傾向にある。

表 I-3-12 着地別(国・地域別)の旅行費用価格帯

(単位: %) (単位: 万円)

消費額 旅行先	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上40万円未満	40万円以上50万円未満	50万円以上60万円未満	60万円以上70万円未満	70万円以上80万円未満	80万円以上90万円未満	90万円以上100万円未満	100万円以上	平均費用(概数)	サンプル数
2024年	0.7	2.6	6.7	11.0	15.3	12.8	15.0	9.4	6.4	5.1	3.4	2.4	1.8	1.6	5.6	31.1	(3,889)
2023年	1.2	3.0	7.0	11.6	18.1	13.0	13.7	8.6	5.5	5.8	2.8	2.3	1.2	1.4	4.7	28.8	(1,938)
2019年	2.0	5.5	8.0	12.1	14.8	13.3	15.5	9.9	5.5	5.1	2.1	1.5	1.0	1.0	2.8	24.9	(4,434)
韓国	0.9	6.4	14.9	23.7	22.8	12.2	10.7	3.5	2.1	0.6	0.3	0.5	0.0	0.4	0.9	15.2	(847)
中国	3.1	2.1	9.7	15.7	12.3	15.5	19.5	11.4	5.8	2.3	0.0	1.2	0.0	0.0	1.4	21.4	(92)
台湾	0.3	2.4	12.0	18.0	25.0	18.3	12.2	5.7	2.7	1.6	0.8	0.2	0.0	0.4	0.4	17.3	(493)
香港・マカオ	1.3	2.1	6.5	12.2	22.2	16.4	18.1	7.3	5.3	3.6	0.7	1.7	0.0	1.7	0.8	22.8	(138)
シンガポール	1.7	1.5	2.4	3.6	9.7	16.3	31.7	8.5	5.8	6.6	4.3	2.5	0.9	1.6	3.0	31.6	(123)
インドネシア	0.0	5.1	1.9	5.0	14.5	22.2	24.9	2.2	5.2	7.5	0.0	9.4	2.2	0.0	0.0	28.8	(42)
マレーシア	1.2	4.1	3.3	13.0	14.3	11.8	30.4	8.0	8.3	1.2	2.9	0.0	0.0	1.4	0.0	23.4	(74)
タイ	0.0	0.8	2.8	8.6	21.2	22.9	19.2	10.6	4.9	4.3	1.4	0.0	0.4	1.3	1.5	24.7	(240)
ベトナム	2.1	1.1	3.4	10.9	23.9	18.7	26.5	8.8	1.4	1.3	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	20.2	(147)
フィリピン	0.0	5.3	4.6	8.0	17.2	27.0	13.2	10.4	5.9	3.6	0.0	1.7	1.4	1.8	0.0	23.7	(62)
インドネシア(バリ)	0.0	0.0	0.0	5.8	32.1	14.4	11.5	9.8	10.9	6.0	4.4	5.1	0.0	0.0	0.0	28.2	(19)
その他東南アジア	0.0	0.0	3.8	2.0	5.4	14.8	37.3	15.2	10.7	6.9	2.0	0.0	0.0	0.0	1.9	30.1	(56)
オーストラリア・ニュージーランド	1.1	0.9	0.7	0.9	8.9	12.5	18.8	19.0	9.0	5.8	4.8	1.8	5.2	1.7	8.9	41.5	(114)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	8.3	0.0	16.7	9.5	0.0	8.3	8.4	8.3	0.0	19.0	52.1	(11)
ハワイ	0.0	0.0	0.7	0.8	5.7	7.0	15.1	20.0	10.4	10.6	5.1	2.7	2.4	4.3	15.0	49.9	(253)
グアム・サイパン	0.0	0.0	3.0	3.7	10.5	25.6	18.5	9.9	15.2	3.6	4.2	3.3	0.0	2.3	0.0	30.7	(56)
アメリカ合衆国本土	0.0	1.4	1.4	0.8	3.1	6.8	12.2	13.7	8.4	12.2	11.4	5.2	3.4	3.0	16.8	54.1	(136)
カナダ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.7	11.0	11.0	0.0	10.0	5.7	5.5	10.5	5.9	28.6	65.1	(18)
フランス	0.0	1.5	1.2	1.2	5.2	2.5	11.4	14.3	12.5	7.7	15.3	2.8	6.2	2.8	15.5	54.5	(73)
イギリス	0.0	3.0	5.9	5.8	0.0	0.0	19.0	5.4	14.8	2.5	16.7	7.9	2.8	2.9	13.4	50.9	(36)
スペイン	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	13.7	18.1	19.8	2.2	18.7	9.6	0.0	5.0	55.2	(39)
イタリア	0.0	0.0	0.0	1.7	1.2	2.5	16.8	13.5	10.3	8.7	15.0	5.0	2.5	2.9	19.9	57.4	(78)
ドイツ	0.0	0.0	6.1	3.1	2.0	5.1	10.1	20.6	19.0	2.4	3.1	5.5	0.0	2.4	20.6	50.5	(41)
その他ヨーロッパ	0.0	0.9	2.3	1.6	1.8	3.2	4.9	14.9	12.7	16.2	12.1	7.3	4.0	3.2	14.9	56.8	(121)
その他	0.8	0.9	1.6	1.8	1.8	6.5	15.7	12.6	11.0	5.2	4.0	6.9	10.6	2.5	18.2	55	(118)

(注)旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

⑧着地別(国・地域別)の現地で楽しんだ活動(表I-3-13)

現地で楽しんだ活動では、『まち並み散策・まち歩き』(54.8%)、『ショッピング・買い物』(51.4%)、『現地グルメ・名物料理』(51.3%)、『都市観光・都会見物』(46.4%)、『歴史・文化的な名所の訪問』(44.5%)、『自然や景勝地の訪問』(42.3%)が多くなり、旅行者の4割以上がこれらの活動を現地で楽しんだとしている。

旅行先別に見てみると、ヨーロッパの国々では選択肢のいずれの旅行先でも、『歴史・文化的な名所の訪問』、『都市観光・都会見物』、『美術館・博物館』を楽しんだという割合が、その他旅行先を含めた全体平均よりも10ポイント以上高くなっている。『世界遺産訪問』も「イギリス」を除いたいずれのヨーロッパの国でも15ポイント以上高い値となっている。

表I-3-13 着地別(国・地域別)の現地活動(複数回答)

現地活動 旅行先	自然や景勝地の訪問	歴史・文化的な名所の訪問	都市観光・都会見物	まち並み散策・まち歩き	温泉	祭り・イベント	季節の花見	リゾート滞在(海浜)	リゾート滞在(高原)	テーマパーク・レジャーランド	観光施設・動物園・水族館	美術館・博物館	ショッピング・買い物	現地グルメ・名物料理	(観劇、コンサート・ライブ等) 芸術鑑賞	スポーツ観戦	(陶芸体験、そば打ち体験等) 生活文化体験	果物狩り・農林漁業体験
2024年	42.3	44.5	46.4	54.8	5.0	7.8	2.6	12.2	2.5	8.2	12.3	16.0	51.4	51.3	5.7	2.6	1.6	0.6
2023年	42.4	42.6	44.0	55.0	3.5	8.1	2.5	13.2	3.3	7.1	11.2	14.4	50.7	53.2	5.7	3.1	1.5	0.5
2019年	45.3	43.2	42.0	47.2	3.4	5.8	2.6	13.3	2.3	6.7	11.4	14.3	46.9	45.6	5.9	1.6	1.3	0.8
韓国	21.4	31.9	34.7	48.8	5.4	5.5	1.7	2.2	1.5	5.0	6.8	5.2	62.9	58.8	6.2	1.5	1.2	0.7
中国	39.9	37.5	42.9	42.2	3.2	6.1	4.1	7.4	3.1	12.6	10.4	12.8	21.1	29.2	6.4	5.5	4.4	0.0
台湾	43.6	54.3	49.8	61.3	6.6	10.1	3.0	2.6	1.5	4.4	13.6	18.6	52.6	59.3	2.5	0.8	1.8	0.8
香港・マカオ	21.3	29.3	38.5	56.0	5.1	9.8	1.5	3.1	1.2	33.8	8.5	6.2	27.8	38.6	1.5	1.4	0.5	0.0
シンガポール	40.7	36.2	55.7	54.5	3.8	10.5	3.1	10.7	1.5	25.8	32.4	10.6	47.2	45.4	2.7	2.7	2.3	0.9
インドネシア	45.6	38.1	29.2	44.1	2.1	8.6	0.0	37.4	4.5	4.2	4.5	2.1	40.7	52.0	4.5	0.0	0.0	0.0
マレーシア	42.6	53.1	58.4	54.8	3.0	10.6	1.1	12.6	5.1	0.0	6.5	4.9	41.4	50.1	2.8	1.5	4.0	0.0
タイ	36.1	44.0	43.6	50.5	3.6	3.6	0.6	19.2	0.5	4.3	9.0	6.2	56.2	57.3	4.9	1.0	0.8	0.3
ベトナム	54.0	55.9	50.9	63.0	2.7	8.8	2.0	15.0	0.7	13.8	11.2	9.6	49.4	55.8	6.6	0.7	0.7	1.4
フィリピン	31.0	28.9	24.7	31.3	5.5	1.6	4.1	28.8	1.3	2.9	6.1	5.9	39.8	33.7	3.2	0.0	0.0	0.0
インドネシア(バリ)	37.9	37.9	15.4	26.0	0.0	15.4	0.0	47.7	5.1	0.0	0.0	4.4	36.2	48.4	5.8	0.0	0.0	0.0
その他東南アジア	62.6	78.8	56.7	46.7	3.3	2.3	0.0	4.6	3.1	0.0	17.4	17.7	43.7	44.6	8.5	1.6	3.7	0.0
オーストラリア・ニュージーランド	71.6	42.6	55.6	60.1	9.2	7.3	2.8	18.0	3.6	6.6	37.7	15.6	46.3	44.9	3.1	0.7	2.4	0.9
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等)	39.2	36.9	17.9	26.3	0.0	0.0	0.0	54.9	0.0	9.5	9.5	8.4	35.6	39.2	17.8	0.0	8.4	0.0
ハワイ	55.4	28.1	38.4	56.8	1.1	5.0	0.7	57.3	1.5	6.1	13.8	4.6	65.2	53.9	3.0	1.0	0.8	0.4
グアム・サイパン	36.1	13.0	24.8	45.1	0.0	11.3	0.0	54.2	3.1	11.0	4.6	3.0	55.5	49.5	0.0	1.4	0.0	0.0
アメリカ合衆国本土	39.0	30.7	50.6	45.3	0.0	6.8	1.3	3.2	1.6	26.5	8.6	23.5	58.2	44.3	9.8	23.8	0.0	0.6
カナダ	61.7	27.8	61.6	67.2	0.0	10.3	0.0	0.0	11.2	0.0	32.1	15.0	39.0	16.4	5.9	4.8	10.3	0.0
フランス	48.4	74.2	61.4	62.8	2.6	9.0	1.4	2.7	1.5	4.2	11.3	57.2	54.6	48.4	8.0	8.2	0.0	1.5
イギリス	75.0	75.9	72.2	73.6	2.8	5.0	4.9	2.7	4.6	0.0	11.0	60.0	58.8	53.3	16.2	5.1	0.0	3.4
スペイン	54.4	67.4	71.3	72.8	2.1	8.6	2.0	4.9	0.0	2.0	18.7	50.2	50.4	59.4	17.1	5.2	4.6	0.0
イタリア	51.7	70.0	60.9	70.3	3.9	14.4	2.9	2.6	4.6	5.7	11.3	43.1	45.7	40.3	14.4	5.3	4.2	1.4
ドイツ	41.7	73.9	60.8	58.8	1.9	15.5	3.9	0.0	0.0	8.4	9.8	43.2	38.9	41.0	7.9	0.0	0.0	0.0
その他ヨーロッパ	78.7	76.5	69.0	75.9	11.9	4.6	2.1	5.9	3.8	1.8	14.6	40.3	48.8	58.1	7.3	1.7	1.6	0.0
その他	73.5	67.6	54.3	58.7	5.7	4.1	4.2	10.0	4.2	2.5	17.4	33.0	43.9	41.4	6.9	0.0	4.5	0.0

(注) 旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」、「グアム・サイパン」、「フィリピン」、「ハワイ」、「インドネシア」では『リゾート滞在(海浜)』、『海水浴・マリンスポーツ』の値が全体よりも15ポイント以上高く、マリンスポーツ需要が高い旅行先であることがうかがえる。

その他特徴的な点として、「香港・マカオ」、「アメリカ合衆国本土」、「シンガポール」では『テーマパーク・レジャーランド』

が、「オーストラリア・ニュージーランド」、「シンガポール」、「カナダ」では『観光施設・動物園・水族館』が全体よりも15ポイント以上高くなっている。「南太平洋(タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)」では『アウトドア体験(カヌー、乗馬体験、気球等)』や『野生動物観察(クジラ、鳥等)』等といったアウトドア需要があることも確認される。

(単位: %)

（カヌー、乗馬体験、気球等） アウトドア体験	野生動物観察（クジラ、鳥等）	登山・トレッキング	海水浴・マリンスポーツ	スキー・スノーボード	マラソン・ジョギング	ゴルフ	写真・写生	スパ・エステ	ドライブ	サイクリング	世界遺産訪問	産業観光（工場見学、ものづくりの現場見学等）	家族や親戚、友人知人訪問	その他	体験プログラム等の参加率	サンプル数	現地活動
																	旅行先
3.2	1.9	3.2	6.8	0.5	0.9	2.1	4.5	7.1	2.9	1.6	14.5	2.0	6.4	1.2	29.1	(4,001)	2024年
4.1	1.8	4.6	7.8	0.5	0.5	2.0	5.1	7.5	2.8	1.4	12.6	1.4	7.5	1.7	28.0	(2,001)	2023年
3.4	2.0	2.9	8.2	0.4	0.6	1.9	5.4	6.0	2.9	1.0	14.5	1.5	4.5	1.1	36.3	(4,559)	2019年
1.1	0.0	0.7	0.5	0.4	0.5	0.5	3.1	10.5	0.5	0.6	4.6	1.2	3.5	1.5	15.3	(870)	韓国
3.1	2.2	0.9	1.1	0.0	1.1	0.0	2.1	4.0	2.1	0.0	15.6	6.7	9.6	1.0	25.4	(94)	中国
0.5	0.8	1.7	0.4	0.0	0.4	0.6	3.5	4.2	0.8	2.7	5.9	0.7	5.3	0.2	24.0	(507)	台湾
0.8	1.1	0.7	0.7	0.6	1.5	0.0	2.2	1.5	0.6	1.2	7.7	0.7	5.5	3.3	20.9	(143)	香港・マカオ
1.7	1.5	2.4	3.2	0.0	0.8	0.7	6.4	2.9	3.9	0.0	5.5	0.9	7.9	0.7	24.0	(128)	シンガポール
5.7	7.1	3.9	31.0	0.0	2.1	4.8	2.5	16.4	0.0	2.1	12.1	0.0	4.8	1.9	43.3	(43)	インドネシア
0.0	2.9	0.0	4.1	0.0	0.0	5.4	4.7	2.9	2.3	3.0	17.9	5.5	8.2	1.2	18.5	(74)	マレーシア
3.9	2.5	1.5	7.7	0.4	0.0	9.4	4.7	20.4	2.3	2.1	17.4	1.6	11.4	1.4	25.1	(247)	タイ
4.8	0.0	1.4	5.7	0.7	0.7	2.1	6.7	17.5	0.5	0.0	25.9	4.4	4.6	1.4	38.9	(151)	ベトナム
8.8	8.6	1.2	33.7	0.0	1.6	3.9	2.9	13.8	5.3	1.4	4.5	1.7	10.1	5.0	38.7	(66)	フィリピン
4.4	0.0	0.0	15.6	0.0	0.0	5.1	0.0	37.9	0.0	0.0	17.3	0.0	4.7	0.0	14.5	(19)	インドネシア(バリ)
9.5	12.4	7.1	3.9	0.0	0.0	1.4	6.8	5.8	1.5	2.3	45.2	9.1	4.3	1.9	34.8	(56)	その他東南アジア
6.1	5.4	5.1	16.3	0.7	1.6	2.5	4.4	1.4	5.6	2.5	17.6	0.9	15.6	1.7	46.2	(121)	オーストラリア・ニュージーランド
46.4	29.7	17.9	73.9	0.0	0.0	17.8	29.8	0.0	9.5	11.9	9.5	0.0	0.0	0.0	62.0	(11)	南太平洋 （タヒチ・フィジー・ ニューカレドニア等）
6.4	3.1	15.3	31.5	0.3	1.5	9.1	2.8	6.2	11.6	2.2	3.0	1.0	3.6	2.0	35.6	(267)	ハワイ
14.5	0.0	0.0	60.3	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	5.2	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	39.1	(61)	グアム・サイパン
3.4	2.1	2.9	3.6	1.4	2.3	1.3	5.0	2.8	5.8	3.0	6.0	0.6	12.8	0.0	23.8	(148)	アメリカ合衆国本土
5.5	0.0	0.0	0.0	11.7	0.0	0.0	5.9	0.0	5.5	4.8	5.7	0.0	11.4	5.5	28.6	(18)	カナダ
0.0	1.5	2.6	0.0	1.3	1.4	0.0	10.2	1.1	7.9	0.0	32.2	1.4	1.3	1.4	27.3	(74)	フランス
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	5.5	2.7	15.6	2.2	17.9	0.0	26.8	(38)	イギリス
2.0	0.0	4.7	2.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6	0.0	46.1	0.0	2.6	0.0	32.1	(42)	スペイン
2.5	1.4	5.7	1.4	1.4	1.4	2.8	8.5	1.4	4.1	4.2	29.5	3.8	4.0	0.0	51.1	(78)	イタリア
2.5	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2.1	1.9	3.0	39.5	2.1	14.4	0.0	28.1	(42)	ドイツ
3.0	0.7	7.8	1.8	1.5	1.1	0.0	7.4	2.8	0.8	1.8	45.8	5.3	2.5	1.6	45.7	(122)	その他ヨーロッパ
11.0	12.0	6.1	5.1	0.0	0.9	0.0	5.1	0.7	2.1	0.9	40.2	5.4	9.2	0.8	45.8	(120)	その他

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

⑨旅行先と満足度・再来訪意向(表I-3-14)

旅行先での満足度を見ると、全体での最大シェアが『大変満足』(40.1%)となっている。不満層(『やや不満』+『不満』+『大変不満』)の割合は合わせて2.3%のみであり、海外旅行者の93.6%は旅行に満足している(『大変満足』+『満足』+『やや満足』)。

『大変満足』の割合は「スペイン」への旅行で最も高く(56.4%)、次いで「カナダ」(56.2%)が高かった。満足度指数(満足度を指数化した得点)で見ると「カナダ」(6.39)、「オーストラリア・ニュージーランド」(6.36)、「グアム・サイパン」(6.33)が上位となった。

再来訪意向(5年以内に当該地域を再び訪れたいか)については、再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は全体で77.3%となった。

『大変そう思う』の割合が高いのは、「グアム・サイパン」(53.3%)、「ハワイ」(53.1%)であり、次いで「インドネシア(バリ)」(52.3%)と、海浜リゾートが多い。

図I-3-3から、「ハワイ」、「グアム・サイパン」、「カナダ」、「オーストラリア・ニュージーランド」、「イギリス」、「アメリカ合衆国本土」等は、満足度と再来訪意向の双方が高いということが分かる。これらの国・地域は、旅行先での経験に加えて、日本からの行きやすさも備えていると考えられる。

表 I-3-14 着地別(国・地域別)の満足度・再来訪意向

(単位: %)

旅行先	満足度							満足度指数	サンプル数
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満		
2024年	40.1	38.5	15.1	4.0	1.4	0.5	0.5	6.09	(4,001)
2023年	48.5	35.6	11.7	3.1	0.8	0.1	0.3	6.26	(2,001)
2019年	43.6	38.6	12.9	3.2	0.9	0.2	0.6	6.18	(4,559)
韓国	37.8	39.7	15.8	4.6	1.4	0.2	0.4	6.06	(870)
中国	28.1	43.0	18.4	5.1	3.1	1.1	1.1	5.80	(94)
台湾	33.3	44.7	15.7	4.7	0.8	0.8	0.0	6.03	(507)
香港・マカオ	34.6	33.9	18.7	10.8	1.4	0.0	0.6	5.87	(143)
シンガポール	42.3	31.9	22.3	2.9	0.6	0.0	0.0	6.12	(128)
インドネシア	27.4	44.2	17.1	6.7	4.6	0.0	0.0	5.83	(43)
マレーシア	36.2	41.5	15.5	1.5	1.2	1.4	2.6	5.95	(74)
タイ	36.1	42.2	17.2	2.8	0.4	0.4	0.9	6.06	(247)
ベトナム	38.9	39.6	13.5	3.5	3.3	1.2	0.0	6.04	(151)
フィリピン	29.9	33.1	25.2	7.7	2.9	1.3	0.0	5.76	(66)
インドネシア(バリ)	37.5	41.8	9.8	5.1	5.8	0.0	0.0	6.00	(19)
その他東南アジア	50.5	35.1	11.2	1.5	1.6	0.0	0.0	6.31	(56)
オーストラリア・ニュージーランド	49.1	40.7	7.6	2.5	0.0	0.0	0.0	6.36	(121)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)	16.7	48.7	8.4	8.3	17.8	0.0	0.0	5.38	(11)
ハワイ	50.0	35.9	10.9	1.2	1.1	0.0	0.8	6.29	(267)
グアム・サイパン	52.8	30.9	12.6	3.8	0.0	0.0	0.0	6.33	(61)
アメリカ合衆国本土	50.3	33.9	10.9	2.7	0.7	1.4	0.0	6.26	(148)
カナダ	56.2	32.4	5.9	5.5	0.0	0.0	0.0	6.39	(18)
フランス	45.1	36.4	13.3	3.7	0.0	1.4	0.0	6.19	(74)
イギリス	41.3	51.3	5.0	0.0	2.4	0.0	0.0	6.29	(38)
スペイン	56.4	24.4	15.0	2.0	0.0	2.1	0.0	6.29	(42)
イタリア	42.5	40.5	8.2	2.5	4.9	0.0	1.4	6.07	(78)
ドイツ	38.2	38.3	14.0	5.4	0.0	0.0	4.1	5.93	(42)
その他ヨーロッパ	45.9	36.8	16.2	0.0	1.1	0.0	0.0	6.26	(122)
その他	42.6	45.7	6.2	2.7	1.1	0.9	0.9	6.20	(120)

(注1) 旅行先別については1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

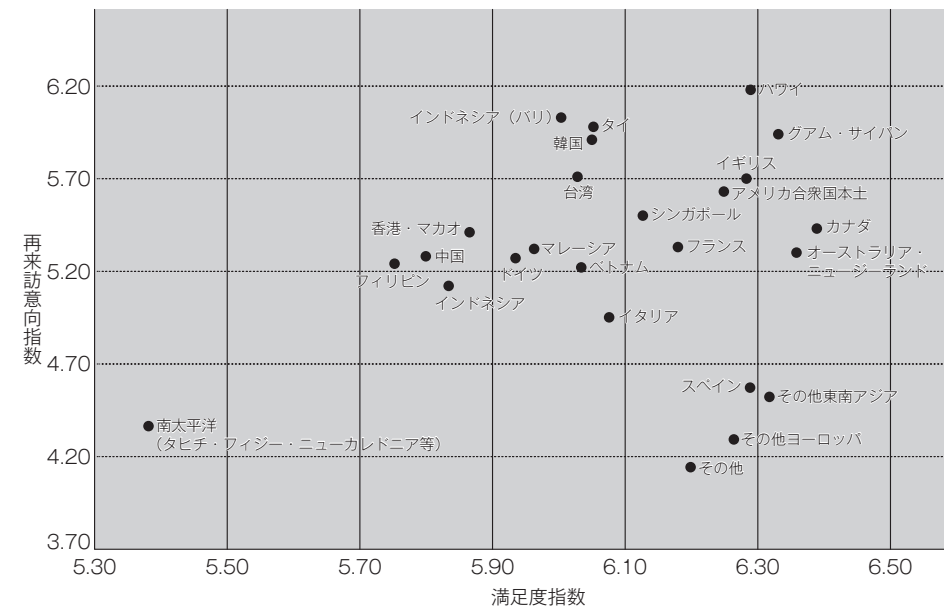
(注2) 満足度指数: 大変満足(7点)~大変不満(1点)までの7段階評価の平均値、再来訪意向指数: 大変そう思う(7点)~まったく思わない(1点)までの7段階評価の平均値。

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

図 I-3-3 着地別(国・地域別)の満足度・再来訪意向



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

(単位：%)

再来訪意向(5年以内)	大変そう思う	そう思う	やや思う	どうでもいい	あまり思わない	思わない	まったく思わない	再来訪意向指数	サンプル数
旅行先									
2024年	34.4	25.5	17.4	11.5	6.3	3.2	1.7	5.54	(4,001)
2023年	42.6	26.4	12.6	9.6	5.2	2.7	1.0	5.80	(2,001)
2019年	34.1	26.0	16.1	11.6	6.3	4.2	1.6	5.51	(4,559)
韓国	41.8	29.7	16.0	7.1	2.7	1.2	1.5	5.91	(870)
中国	23.7	27.6	22.5	13.1	5.8	6.1	1.1	5.28	(94)
台湾	35.0	29.5	17.9	10.8	4.1	1.7	1.1	5.71	(507)
香港・マカオ	33.3	18.7	18.1	19.3	7.4	2.1	0.9	5.41	(143)
シンガポール	28.8	25.1	24.1	11.9	9.3	0.8	0.0	5.50	(128)
インドネシア	19.8	31.4	18.9	14.1	4.6	9.1	2.1	5.12	(43)
マレーシア	21.4	31.3	21.5	15.1	5.3	5.5	0.0	5.32	(74)
タイ	46.0	24.2	18.9	6.2	3.3	0.4	1.0	5.98	(247)
ベトナム	29.0	24.9	11.7	16.1	10.8	6.8	0.6	5.22	(151)
フィリピン	26.8	26.7	12.5	19.7	8.8	2.7	2.9	5.24	(66)
インドネシア(バリ)	52.3	20.6	16.2	5.1	0.0	5.8	0.0	6.03	(19)
その他東南アジア	17.0	17.1	15.8	20.4	12.2	15.7	1.9	4.52	(56)
オーストラリア・ニュージーランド	28.9	23.4	19.5	13.2	9.4	2.9	2.6	5.30	(121)
南太平洋 (タヒチ・フィジー・ニューカレドニア等)	8.3	20.3	16.7	27.3	17.9	0.0	9.5	4.36	(11)
ハワイ	53.1	28.4	8.4	6.7	1.6	0.8	1.1	6.18	(267)
グアム・サイパン	53.3	15.8	12.4	10.5	6.7	1.4	0.0	5.94	(61)
アメリカ合衆国本土	38.7	24.1	17.6	7.2	7.2	3.1	2.0	5.63	(148)
カナダ	33.3	15.5	23.1	16.9	11.2	0.0	0.0	5.43	(18)
フランス	23.2	31.3	21.8	12.9	3.6	4.3	2.8	5.33	(74)
イギリス	36.4	23.7	27.8	0.0	10.1	2.0	0.0	5.70	(38)
スペイン	18.6	15.2	15.5	22.5	14.2	11.9	2.1	4.57	(42)
イタリア	24.1	24.5	12.9	17.1	8.0	9.3	4.2	4.95	(78)
ドイツ	27.2	26.7	15.0	16.1	10.8	0.0	4.1	5.27	(42)
その他ヨーロッパ	14.4	12.1	18.7	17.8	21.8	10.5	4.8	4.29	(122)
その他	13.5	13.0	16.0	18.7	18.7	9.7	10.3	4.14	(120)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

③ マーケットセグメント (同行者×ライフステージ) 別の旅行動向

ここでは、海外旅行(観光・レクリエーションを目的とする海外旅行)にしぼり、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、分析に用いた表はすべて「JTBF 旅行実態調査」(6ページ参照)による。

① マーケットセグメントと申し込み時期(表I-3-15)

旅行の申し込み時期は、全体で見ると旅行の『3～5か月前』(35.1%)、『1～2か月前』(26.3%)、『半年～1年前』(22.8%)の割合が大きくなった。

「家族旅行」、「夫婦・カップル旅行」、「友人旅行」、「ひとり旅」別に見ると、どの層でも『3～5か月前』の割合が最も高くなるが、それよりも早い時期(『半年～1年前』、『1年以上前』)となると、「友人旅行」や「ひとり旅」での割合は小さくなった。

表 I-3-15 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位：%)

申込時期 マーケットセグメント	1 年以上前	半 年～ 1年前	3 ～5 か月前	1 ～2 か月前	3 ～4 週間前	1 ～2 週間前	4 ～6 日前	2 ～3 日前	出発 前日	当日 ／ 出発後	サ ン プ ル 数
2024年	2.3	22.8	35.1	26.3	7.4	3.7	1.1	0.8	0.3	0.1	(3,918)
2023年	2.8	20.1	36.8	28.4	6.6	3.8	0.9	0.3	0.3	0.0	(1,973)
2019年	2.7	22.2	37.7	25.8	7.2	2.9	0.8	0.5	0.2	0.1	(4,484)
家族旅行	3.6	22.3	32.9	28.0	8.2	3.4	1.0	0.5	0.1	0.0	(845)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	3.4	26.7	33.4	26.4	5.2	3.1	1.8	0.0	0.0	0.0	(98)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	4.8	22.8	32.4	28.2	8.3	3.1	0.0	0.3	0.0	0.0	(273)
18歳以上のみの家族旅行	3.0	21.0	33.1	28.3	8.8	3.6	1.5	0.6	0.2	0.0	(474)
3世代家族旅行※	3.3	21.2	31.6	25.5	9.8	5.3	2.8	0.5	0.0	0.0	(164)
夫婦・カップル旅行	2.5	26.9	37.7	22.1	6.1	2.8	0.8	0.7	0.3	0.1	(1,077)
カップルでの旅行	4.5	20.7	33.2	22.5	9.9	5.1	1.3	1.9	0.9	0.0	(214)
夫婦での旅行(子どもなし)	2.1	27.0	36.4	23.1	7.1	2.8	0.7	0.7	0.2	0.0	(383)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	6.6	18.0	31.0	25.4	9.8	7.4	1.8	0.0	0.0	0.0	(74)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	1.0	32.2	42.7	20.2	2.4	0.7	0.4	0.2	0.0	0.3	(406)
友人旅行	1.5	21.3	37.1	28.2	7.1	2.9	1.1	0.6	0.1	0.1	(779)
未婚男性による友人旅行	2.7	17.1	28.8	36.8	8.5	4.4	1.2	0.0	0.0	0.4	(166)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	3.2	15.7	38.1	24.3	5.3	6.6	2.8	4.0	0.0	0.0	(29)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	3.2	20.3	40.0	24.2	6.6	0.0	2.8	2.8	0.0	0.0	(29)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.0	24.5	46.9	22.1	3.6	1.5	0.0	1.4	0.0	0.0	(67)
未婚女性による友人旅行	1.1	22.4	36.1	27.5	8.1	2.3	2.1	0.4	0.0	0.0	(243)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	1.4	19.4	32.4	31.7	8.5	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	(73)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	19.0	37.2	31.4	8.8	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	(24)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.8	25.1	44.9	22.2	5.2	1.3	0.0	0.0	0.5	0.0	(148)
ひとり旅	0.9	19.2	31.1	29.1	9.1	6.4	1.7	1.4	1.1	0.1	(714)
男性のひとり旅	0.9	16.4	30.6	30.5	10.5	7.4	1.9	1.0	0.9	0.0	(398)
女性のひとり旅	0.9	22.8	31.8	27.2	7.3	5.0	1.4	2.0	1.3	0.3	(316)

(注1) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

(注2) 「わからない」と回答したサンプルを除いて集計している。

※ 3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■ 全体の比率より15ポイント以上高い

■ 全体の比率より10ポイント以上高い

■ 全体の比率より5ポイント以上高い

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

②マーケットセグメントと出発月・出発日(表I-3-16)

全体としては、出発月は割合が高い順に『8月』(11.0%)、『3月』(9.4%)、『9月』(9.3%)となった。

出発日を見ると、2023年と同様に『月～木曜日』が41.8%で、コロナ禍前の2019年と比較して高い状態が続いている。

また、『ゴールデンウィーク』、『年末年始』では、2019年よりやや少なくなっている。2019年時は、ゴールデンウィークが最大10連休程度となったり、年末年始も12月28日から最大9連休になったりと、連休が長く旅行に行きやすい環境だったことが影響していると想定される。

「家族旅行」では子どもの休みに旅行時期が影響される傾向にあり、特に「小中高生の子どもの一緒に家族旅行」、次いで「3世代家族旅行」では、学校の『夏休み』(『8月』)に旅行に出かける割合が全体と比較して高い。

「夫婦・カップル旅行」では、「子育て中の夫婦での旅行(末

子が18歳未満)」では『日曜・祝祭日』に出発する割合が全体と比較して高くなっている。

「友人旅行」では子どもの有無等によって傾向が異なり、特徴的な点として、「既婚男性による友人旅行(子どもなし)」、「既婚女性による友人旅行(子どもなし)」の出発月が『7月』と『11月』の出発の割合が全体よりも5ポイント以上高くなったほか、「子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)」、「子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)」の出発日は『月～木曜日』がそれぞれ58.0%、59.2%と、全体より15ポイント以上高くなった。

「ひとり旅」は、『月～木曜日』の出発が男性は49.0%、女性は51.5%で、いずれにおいても全体より5ポイント以上高くなった。

表 I-3-16 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の出発月・出発日

(単位: %)

マーケットセグメント	出発月												出発日								サンプル数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ウィーク	ゴールデン	年末年始	金曜日	土曜日	日曜祝祭日	月々木曜日	
2024年	6.4	7.5	9.4	6.8	7.2	7.2	8.1	11.0	9.3	8.8	9.0	9.1	7.7	3.4	5.1	10.5	18.4	13.2	41.8	(4,001)	
2023年	4.6	5.6	7.2	5.8	7.0	7.3	9.3	12.5	10.4	9.7	10.7	9.8	9.4	3.3	4.8	15.9	13.3	11.5	41.8	(2,001)	
2019年	6.3	5.2	15.2	6.4	8.8	9.0	5.0	9.9	11.0	6.4	8.8	8.0	6.0	7.5	9.1	13.5	16.8	12.8	34.4	(4,559)	
家族旅行	6.3	7.1	9.5	8.1	6.7	4.7	8.9	15.5	7.9	7.5	8.2	9.7	12.9	3.9	6.7	9.5	22.3	14.2	30.4	(874)	
乳幼児の子どもと一緒に 家族旅行(小中高生を含まない)	8.0	7.3	5.0	8.8	10.2	5.1	9.1	10.4	9.4	7.5	7.8	11.5	9.3	5.3	6.9	10.7	23.1	20.7	24.1	(104)	
小中高生の子どもと一緒に 家族旅行(乳幼児連れも含む)	6.4	5.9	10.2	7.7	5.2	2.0	7.9	23.9	2.6	7.0	8.0	13.2	21.3	2.8	10.8	6.5	22.9	12.0	23.7	(282)	
18歳以上のみの家族旅行	5.8	7.8	10.1	8.2	6.8	6.2	9.4	11.6	10.8	7.7	8.3	7.2	8.6	4.3	4.2	11.1	21.7	14.1	36.0	(488)	
3世代家族旅行*	6.0	9.4	10.2	9.8	4.9	2.9	11.6	17.5	3.8	4.7	9.3	9.9	15.8	2.9	6.3	9.3	23.3	21.5	20.8	(176)	
夫婦・カップル旅行	6.7	8.0	8.8	6.1	8.3	7.7	7.5	9.0	8.9	10.2	9.3	9.6	5.5	3.9	5.1	11.1	16.9	14.8	42.6	(1,093)	
カップルでの旅行	5.5	9.4	11.2	6.6	7.8	3.9	6.7	12.0	7.8	8.4	11.7	8.9	7.8	5.7	6.1	10.9	18.0	13.2	38.4	(221)	
夫婦での旅行(子どもなし)	7.5	9.2	7.9	6.9	8.0	8.3	8.1	8.5	7.7	9.6	6.4	11.9	7.0	5.0	8.0	10.3	15.6	15.0	39.1	(387)	
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	10.1	2.0	6.8	6.9	9.3	6.0	11.3	8.5	9.4	9.1	13.2	7.3	4.8	3.6	2.8	8.9	19.7	33.3	27.0	(76)	
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	5.8	7.1	8.6	5.0	8.5	9.6	6.5	7.9	10.5	12.0	10.0	8.2	2.9	2.0	2.2	12.4	17.0	11.9	51.5	(409)	
友人旅行	5.9	6.4	10.6	5.5	7.0	8.0	7.8	11.1	11.1	9.0	10.3	7.3	6.5	2.4	3.2	10.5	19.8	11.9	45.6	(793)	
未婚男性による友人旅行	7.4	6.0	7.5	4.3	8.0	8.6	4.0	14.4	10.7	10.3	12.1	6.7	9.5	4.1	5.8	9.1	22.5	13.3	35.7	(167)	
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	0.0	12.4	2.8	10.7	6.9	7.5	14.1	7.1	8.8	2.8	14.9	12.0	2.8	6.6	0.0	8.9	16.9	24.4	40.4	(33)	
子育て中の男性による 友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	11.2	9.6	9.7	5.2	2.8	12.8	8.0	6.6	3.2	6.7	23.9	10.4	0.0	10.3	10.5	13.0	3.2	52.6	(29)	
子育て後の男性による 友人旅行(末子が18歳以上)	11.7	10.2	8.7	3.3	7.1	7.7	11.5	12.7	4.5	7.3	7.6	7.7	8.7	1.2	2.3	10.6	16.5	2.7	58.0	(67)	
未婚女性による友人旅行	7.1	6.7	13.6	3.9	6.3	7.5	6.9	10.6	13.6	10.3	8.5	5.1	6.6	2.4	2.2	11.6	23.5	13.1	40.7	(251)	
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	3.3	3.6	8.3	10.4	9.0	4.9	15.1	6.9	11.4	6.9	15.9	4.4	5.5	2.1	2.2	7.2	20.3	16.9	45.8	(73)	
子育て中の女性による 友人旅行(末子が18歳未満)	3.3	3.6	8.2	6.2	3.4	18.2	4.1	10.3	21.2	8.2	4.3	8.8	0.0	0.0	0.0	13.1	26.1	12.7	48.0	(24)	
子育て後の女性による 友人旅行(末子が18歳以上)	3.6	3.9	13.3	6.2	7.3	9.5	6.9	11.1	9.8	9.5	10.7	8.1	3.8	1.0	2.5	11.7	12.8	9.0	59.2	(149)	
ひとり旅	6.8	8.5	8.5	7.7	6.9	8.6	8.2	8.8	9.6	7.9	8.7	9.9	5.9	3.1	5.0	10.4	14.4	11.1	50.1	(732)	
男性のひとり旅	6.7	8.8	8.5	7.1	6.6	7.7	9.8	9.2	9.7	8.1	7.1	10.7	6.5	3.6	5.3	10.8	13.7	11.2	49.0	(406)	
女性のひとり旅	6.9	8.0	8.6	8.4	7.2	9.6	6.3	8.2	9.4	7.7	10.8	8.8	5.1	2.5	4.7	9.9	15.4	11.0	51.5	(326)	

(注1)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

※3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

③マーケットセグメントと旅行先での主な交通手段(表I-3-17)

旅行先での主な交通手段は、先に見たように全体では『列車』(48.2%)、『タクシー・ハイヤー』(35.5%)、『飛行機』(25.7%)、『路線バス』(25.2%)の割合が高い。

『列車』については「友人旅行」と「ひとり旅」での利用率が高く、特に「友人旅行」では、「未婚女性による友人旅行」、「既婚女性による友人旅行(子どもなし)」、「子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)」と女性の友人旅行において利用率が高かった。

『タクシー・ハイヤー』については、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」のほか、「友人旅行」の中でも既婚男性によるもの(「既婚男性による友人旅行(子どもなし)」、「子育て中の男

性による友人旅行(末子が18歳未満)」、「子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)」において利用率が高かった。

『貸切バス・定期観光バス』は「子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)」や「子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)」での利用率が高く、『路線バス』は「子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)」や「ひとり旅」で利用される割合が高くなった。

『レンタカー』については全体の利用率が8.6%と小さいものの、「乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)」、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)」、「3世代家族旅行」等の家族旅行で利用率が高いほか、「カップルでの旅行」でも比較的利用率が高かった。

表I-3-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先での主な交通手段(複数回答) (単位: %)

旅行先での主な交通手段	飛行機	列車	レンタカー	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バス等	タクシー・ハイヤー	ウーバー(一般のドライバーが 自家用車を使用し行う ライドシェアリングサービス)	レンタサイクル	船(フェリー・観光船等)	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
マーケットセグメント													
2024年	25.7	48.2	8.6	16.6	25.2	8.5	35.5	7.3	1.7	6.5	1.8	1.1	(4,001)
2023年	25.0	50.5	10.2	14.3	25.9	9.0	37.5	9.2	1.7	6.2	2.6	1.3	(2,001)
2019年	—	31.7	8.5	22.0	19.8	11.5	32.5	—	1.9	9.3	4.0	1.3	(4,559)
家族旅行	25.9	46.0	12.6	12.2	23.9	11.5	40.8	8.5	0.7	5.5	1.8	0.8	(874)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	33.6	36.1	23.8	6.0	22.7	14.6	34.2	7.8	0.0	4.4	1.3	0.9	(104)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	28.3	42.1	14.7	9.5	21.7	10.8	47.7	10.4	1.4	5.5	1.6	1.4	(282)
18歳以上のみの家族旅行	22.6	50.7	8.7	15.3	25.5	11.3	38.1	7.5	0.4	5.7	1.9	0.4	(488)
3世代家族旅行※	30.3	35.8	20.6	10.4	18.9	14.7	37.9	10.9	0.8	4.2	1.5	1.1	(176)
夫婦・カップル旅行	27.9	42.2	9.7	22.1	24.6	9.8	32.0	6.4	2.0	7.6	1.5	1.2	(1,093)
カップルでの旅行	30.7	42.9	15.3	9.4	26.3	8.3	35.0	4.0	4.1	5.5	0.4	1.3	(221)
夫婦での旅行(子どもなし)	28.9	46.8	10.0	16.7	27.1	12.2	31.7	8.1	1.9	7.0	1.1	1.0	(387)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	39.0	38.4	12.0	12.3	22.7	9.4	31.6	7.5	0.0	0.0	0.0	1.2	(76)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	23.0	38.1	5.7	36.5	21.5	8.5	30.6	6.0	1.2	10.9	2.9	1.2	(409)
友人旅行	23.8	52.2	5.4	16.8	22.1	5.9	39.4	4.5	0.9	4.7	0.6	1.3	(793)
未婚男性による友人旅行	26.3	49.5	11.7	8.7	21.9	6.4	37.5	5.1	0.5	3.3	0.6	0.6	(167)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	40.8	45.6	10.3	6.0	18.4	8.4	54.7	5.0	0.0	6.8	2.8	5.7	(33)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	39.3	28.4	12.5	12.4	6.6	0.0	41.1	0.0	0.0	3.2	0.0	2.4	(29)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	15.9	35.4	5.5	17.6	23.4	5.0	62.0	6.9	1.3	5.7	0.0	0.0	(67)
未婚女性による友人旅行	20.5	62.0	2.5	13.2	23.7	6.3	35.9	4.0	1.3	4.0	0.4	1.3	(251)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	25.6	54.0	0.0	10.1	23.5	3.5	35.0	3.5	0.0	4.2	1.0	0.0	(73)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	31.6	59.3	3.6	16.4	32.2	8.4	34.5	4.2	4.2	8.4	0.0	0.0	(24)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	21.4	49.9	3.4	38.3	20.7	6.4	36.4	4.9	0.6	6.7	0.7	2.1	(149)
ひとり旅	24.7	55.2	6.1	12.4	31.2	5.2	30.3	9.7	3.4	7.3	2.9	1.3	(732)
男性のひとり旅	24.2	55.9	8.4	8.3	31.9	5.1	34.3	11.7	4.0	6.7	2.9	0.8	(406)
女性のひとり旅	25.3	54.3	3.2	17.6	30.3	5.3	25.2	7.1	2.6	8.0	2.8	1.9	(326)

(注1) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと
(表I-3-18)

最も楽しみにしていたことについて全体では、先に見たように『おいしいものを食べること』(21.9%)が最も多く、次いで『文化的な名所を見ること』(14.5%)、『街や都市を訪れること』(11.8%)『自然景観を見ること』(10.0%)の順で10%を超える割合となった。

セグメント別で見ると、「家族旅行」では、「乳幼児の子どものと一緒の家族旅行(小中高生を含まない)」において『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』、『自然の豊かさを体験すること』が全体より5ポイント以上高くなった。

「夫婦・カップル旅行」では、特に「子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)」において『買い物をする』が全体より10ポイント以上高くなった。

「友人旅行」では男性と女性で傾向が異なり、男性の友人旅行の中でも「既婚男性による友人旅行(子どもなし)」、「子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)」、「子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)」においては、『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』が全体より5ポイント以上高くなった。一方、女性の友人旅行の中でも「未婚女性による友人旅行」、「既婚女性による友人旅行(子どもなし)」、「子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)」では『おいしいものを食べる』が全体より5ポイント以上高くなった。また「未婚女性による友人旅行」、「既婚女性による友人旅行(子どもなし)」では『買い物をする』、「子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)」では『エステ・スパ・マッサージを受ける』も全体より高くなった。

表 I-3-18 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

最も楽しみにしていたこと マーケティングセグメント	文化的な名所(史跡、 寺社仏閣等)を見ること	自然景観を見ること	観光文化施設(水族館や美術館 テーマパーク等)を訪れること	スポーツやアウトドア活動 を楽しむこと	街や都市を訪れること	自然の豊かさを 体験すること	地域の文化を体験すること	エステ・スパ・マッサージ を受けること	おいしいものを食べる こと	買い物をする こと	地域の祭りやイベント	帰省・冠婚葬祭関連・ 親族や知人訪問	目当ての宿泊施設に 泊まること	芸術・音楽・スポーツ等の 観劇・鑑賞・観戦	その他	サンプル数
2024年	14.5	10.0	7.8	4.1	11.8	4.3	3.6	3.3	21.9	6.8	1.5	3.1	1.9	3.0	2.6	(4,001)
2023年	14.1	11.0	5.9	5.1	12.4	3.9	3.0	2.5	23.3	7.2	1.0	3.2	1.8	2.6	2.9	(2,001)
2019年	17.7	13.5	7.5	5.1	12.2	3.8	2.5	2.2	18.2	8.3	1.1	2.3	1.5	2.3	1.9	(4,559)
家族旅行	11.6	8.6	10.3	5.0	9.8	5.5	3.5	2.6	23.1	8.0	1.3	3.9	2.7	2.4	1.7	(874)
乳幼児の子どものと一緒の家族旅行 (小中高生を含まない)	4.7	4.8	12.0	9.9	6.9	9.7	3.1	4.4	25.9	4.3	3.0	5.1	3.5	0.0	2.8	(104)
小中高生の子どものと一緒の家族旅行 (乳幼児連れも含む)	15.1	7.8	10.0	5.2	9.4	6.1	5.4	1.8	18.5	8.5	1.3	5.3	2.3	1.3	2.1	(282)
18歳以上のみの家族旅行	11.1	9.9	10.1	3.7	10.8	4.1	2.5	2.8	25.3	8.5	1.0	2.8	2.7	3.6	1.1	(488)
3世代家族旅行 [※]	12.6	6.6	11.7	5.5	12.7	7.2	3.1	2.7	18.6	8.1	0.8	4.4	3.3	1.9	1.0	(176)
夫婦・カップル旅行	15.8	11.9	8.3	3.6	12.5	4.7	3.8	2.0	21.5	5.6	1.3	2.2	2.2	2.0	2.4	(1,093)
カップルでの旅行	11.8	9.5	10.1	5.8	10.0	3.4	6.3	4.1	23.0	7.0	1.7	0.7	2.8	2.1	1.9	(221)
夫婦での旅行(子どもなし)	15.3	10.4	8.1	4.3	12.8	4.9	2.3	1.0	26.7	4.9	1.4	2.2	2.0	1.4	2.4	(387)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	14.9	9.2	9.8	5.4	13.4	4.2	3.5	5.5	10.1	16.9	1.1	2.0	0.9	3.1	0.0	(76)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	18.8	15.4	7.2	1.3	13.4	5.4	3.9	1.1	18.0	3.3	1.1	3.2	2.4	2.4	3.2	(409)
友人旅行	14.1	8.9	6.9	4.8	11.8	2.9	2.4	4.8	23.7	9.7	2.4	1.0	1.0	3.2	2.2	(793)
未婚男性による友人旅行	18.2	7.9	11.3	4.9	16.2	5.1	1.7	2.6	18.1	4.2	1.6	0.9	0.6	1.8	4.8	(167)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	14.9	11.2	0.0	14.9	11.3	3.0	8.5	2.8	16.4	6.0	2.1	0.0	0.0	3.0	5.8	(33)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	5.3	9.5	8.7	13.6	9.9	3.2	2.8	9.0	22.2	6.6	9.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(29)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	14.4	7.1	4.1	16.1	11.4	0.0	3.3	4.0	22.6	4.1	1.3	0.0	1.5	7.5	2.7	(67)
未婚女性による友人旅行	12.7	7.4	6.0	2.5	10.4	2.3	1.9	4.7	28.5	13.7	2.0	1.4	1.2	4.7	0.4	(251)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	7.0	7.6	6.4	3.9	8.4	2.8	0.0	4.6	35.7	12.9	4.0	0.0	0.0	5.3	1.4	(73)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	17.2	0.0	4.2	0.0	4.1	4.2	0.0	25.2	33.4	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(24)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	16.0	14.8	6.7	0.6	12.9	2.8	3.9	4.4	17.0	11.0	2.7	1.9	1.8	0.7	2.7	(149)
ひとり旅	16.1	9.4	5.4	3.4	13.1	3.9	4.6	4.5	18.3	4.4	1.3	6.0	1.3	4.7	3.9	(732)
男性のひとり旅	18.5	6.9	6.6	3.8	15.9	3.3	3.5	4.2	17.9	4.1	0.9	5.3	1.1	3.6	4.4	(406)
女性のひとり旅	12.9	12.5	3.8	2.8	9.5	4.6	5.9	5.0	18.7	4.8	1.8	6.9	1.5	6.1	3.1	(326)

(注1)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

⑤マーケットセグメントと宿泊施設(表I-3-19)

ホテル宿泊の割合が高いのはマーケットセグメントに限らず同様であるが、「家族旅行」や「夫婦・カップル旅行」では『リゾートホテル』の利用が、「友人旅行」では『シティホテル』や『ビジネスホテル』、「ひとり旅」では『ビジネスホテル』や『ゲストハウス・ドミトリ』、『実家・親戚・知人宅』が、他のセグメントと比べて大きい傾向である。

そのほか、「3世代旅行」や「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)」では『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』の利用率が他のセグメントよりも大きくなった。

表 I-3-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

宿泊施設 マーケットセグメント		ホテル				ペンション・B & B・ ロッジ	オートキャンプ キャンプ・ オートキャンプ	別荘・リゾートマンション・ 会員制の宿泊施設	民泊	ゲストハウス・ドミトリ	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
		シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル									
2024年		86.0	45.2	19.6	31.8	4.3	1.3	3.0	2.4	3.6	5.1	2.7	(4,001)
2023年		84.6	44.0	19.7	34.2	5.4	2.5	4.9	4.3	6.1	7.3	3.9	(2,001)
2019年		88.6	43.3	13.0	40.0	3.6	1.0	2.7	—	4.4	3.7	2.5	(4,559)
家族旅行		85.1	40.6	15.1	37.2	5.7	1.7	4.6	2.2	2.3	4.9	2.6	(874)
	乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)	82.4	25.6	16.5	46.7	10.7	3.6	9.0	6.5	0.9	3.0	0.8	(104)
	小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)	82.0	38.8	12.2	41.6	4.2	2.0	4.6	2.0	3.5	7.1	3.7	(282)
	18歳以上のみの家族旅行	87.7	45.2	16.6	32.3	5.4	1.0	3.5	1.4	1.9	4.0	2.2	(488)
	3世代家族旅行*	72.5	34.9	14.3	33.9	14.1	3.2	9.7	3.9	2.9	3.1	5.0	(176)
夫婦・カップル旅行		89.2	48.0	17.0	40.0	4.1	1.3	4.2	2.0	1.2	4.0	3.1	(1,093)
	カップルでの旅行	89.4	35.7	27.5	37.3	4.7	2.6	4.6	2.2	2.5	2.9	0.8	(221)
	夫婦での旅行(子どもなし)	91.3	48.8	16.5	41.4	4.0	1.2	3.4	0.9	1.2	2.5	1.9	(387)
	子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	91.2	41.7	19.1	40.7	10.7	2.8	5.6	7.6	0.0	1.2	0.0	(76)
	子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	86.7	55.4	11.0	40.1	2.5	0.5	4.4	1.7	0.6	6.7	6.2	(409)
友人旅行		90.0	49.9	21.8	26.0	3.2	1.3	1.1	2.0	2.9	2.3	2.3	(793)
	未婚男性による友人旅行	86.2	39.2	24.3	28.6	5.3	2.6	1.3	2.6	3.7	1.8	1.0	(167)
	既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	90.4	45.0	25.5	30.0	0.0	0.0	6.6	0.0	2.8	0.0	3.0	(33)
	子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	90.6	30.9	36.5	28.5	3.2	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(29)
	子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	91.9	59.4	15.0	23.6	4.0	0.0	1.2	4.8	6.9	5.5	0.0	(67)
	未婚女性による友人旅行	90.2	46.8	26.9	22.4	2.4	1.3	0.6	2.6	3.3	2.1	2.8	(251)
	既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	90.2	55.9	22.1	21.5	3.2	0.0	0.0	1.4	2.8	2.5	2.7	(73)
	子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	92.3	54.7	24.9	25.4	8.4	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	(24)
	子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	92.7	64.2	8.7	31.3	1.9	0.0	0.6	0.6	0.5	3.1	4.7	(149)
ひとり旅		78.1	41.4	26.9	19.1	4.3	0.8	1.5	3.5	9.5	10.0	2.0	(732)
	男性のひとり旅	83.1	41.9	31.1	19.8	4.2	1.0	1.3	3.5	8.9	6.0	1.2	(406)
	女性のひとり旅	71.7	40.9	21.6	18.2	4.5	0.5	1.7	3.5	10.3	15.1	3.1	(326)

(注1) 表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

資料: (公財) 日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

⑥マーケットセグメントと宿泊数(表I-3-20)

「ひとり旅」が最も宿泊数が高い傾向は国内旅行と同様である。平均宿泊数が最も長いのは「子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)」の6.84泊であるが、それに次いで「女性のひとり旅」が6.71泊、「男性のひとり旅」が6.53泊となっている。

「子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)」や「友人旅行」(子育て後を除く)では比較的に日数が少なくなる傾向が見られた。

(山本奏音)

表 I-3-20 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位：%) (単位：泊)

マーケットセグメント		宿泊数												平均宿泊数(概数)	サンプル数
		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8～9泊	10～13泊	14～20泊	21～27泊	28泊以上		
2024年		3.5	18.3	22.4	15.0	10.5	7.1	6.6	6.8	5.0	2.3	0.7	2.0	5.34	(4,001)
2023年		3.9	16.4	24.2	15.5	10.7	6.9	7.0	6.2	4.2	2.3	0.8	1.9	5.28	(2,001)
2019年		3.1	15.6	25.1	14.7	10.0	7.9	9.0	7.1	3.8	1.6	0.5	1.6	5.16	(4,559)
家族旅行		2.9	20.9	26.8	15.5	9.5	7.1	6.2	5.6	2.8	1.5	0.1	1.2	4.62	(874)
	乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	2.3	15.9	32.3	19.7	7.8	7.8	5.5	3.1	2.5	1.7	0.0	1.5	4.59	(104)
	小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	3.5	18.9	23.8	13.1	10.1	8.3	8.1	6.2	3.2	2.9	0.0	1.9	5.14	(282)
	18歳以上のみの家族旅行	2.7	23.2	27.3	15.9	9.5	6.1	5.1	5.8	2.7	0.7	0.2	0.7	4.31	(488)
	3世代家族旅行*	4.3	16.1	22.1	16.8	11.1	7.7	7.9	6.0	3.0	2.7	0.4	1.8	5.19	(176)
夫婦・カップル旅行		2.6	13.2	19.9	16.3	11.5	8.2	8.0	9.3	6.0	2.3	0.7	1.9	5.76	(1,093)
	カップルでの旅行	3.6	18.4	22.0	20.6	10.7	5.1	5.6	6.3	3.9	1.9	0.8	1.1	4.92	(221)
	夫婦での旅行(子どもなし)	2.4	13.8	19.6	14.2	13.4	10.0	8.8	8.6	5.6	2.0	0.0	1.6	5.49	(387)
	子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	6.4	20.5	30.2	11.2	10.4	9.3	4.2	5.4	1.2	0.0	1.2	0.0	4.08	(76)
	子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	1.3	8.1	17.0	16.8	10.4	8.1	9.3	12.5	8.6	3.4	1.3	3.1	6.84	(409)
友人旅行		3.9	25.9	25.7	15.3	9.9	5.5	3.8	4.5	3.4	1.5	0.3	0.5	4.25	(793)
	未婚男性による友人旅行	3.8	23.1	30.1	16.2	15.5	2.2	2.0	4.1	1.1	1.1	0.0	0.7	3.97	(167)
	既婚男性による友人旅行(子どもなし)	0.0	23.5	33.8	16.9	7.5	5.1	0.0	2.3	3.5	5.3	0.0	2.1	4.94	(33)
	子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	36.8	26.4	15.4	6.3	8.7	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.47	(29)
	子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	1.3	15.7	17.6	22.3	8.5	15.4	3.8	4.1	6.9	3.1	1.3	0.0	5.34	(67)
	未婚女性による友人旅行	4.4	30.7	25.5	15.2	9.2	3.1	2.9	3.3	4.2	0.7	0.5	0.4	3.97	(251)
	既婚女性による友人旅行(子どもなし)	9.7	27.8	27.0	11.1	8.4	1.4	9.3	2.9	0.0	1.4	0.0	1.1	3.85	(73)
	子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	12.3	38.4	25.0	12.8	0.0	3.1	0.0	4.3	4.1	0.0	0.0	0.0	3.18	(24)
	子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	1.7	20.9	22.2	13.4	8.9	10.5	6.1	8.5	5.3	2.6	0.0	0.0	4.91	(149)
ひとり旅		5.4	15.1	17.8	12.5	10.6	7.3	7.7	6.4	7.2	3.6	1.8	4.7	6.61	(732)
	男性のひとり旅	5.0	15.6	17.8	12.9	11.4	7.1	8.0	5.8	6.5	3.3	1.9	4.7	6.53	(406)
	女性のひとり旅	5.9	14.4	17.9	11.9	9.5	7.5	7.4	7.1	8.0	4.1	1.5	4.7	6.71	(326)

(注1)表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

※3世代家族旅行は子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する

■全体の比率より15ポイント以上高い

■全体の比率より10ポイント以上高い

■全体の比率より5ポイント以上高い

■平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上多い(平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」